

VOLUME

05

2024

“わたし”らしく働く場所・人と出会うガイドブック

徳島で

仕事みつけ

Shigoto Mikke

TAKE
FREE

徳島が誇る

IT・ベンチャー企業

「ベンチャー企業の挑戦」

チャレンジ精神旺盛な社員が集まる
企業の「イマ」と「ミライ」を追いかける!

「最先端のIT技術」

徳島から発信する新しいサービス・
自慢の技術、みつけ!

“わたし”らしく働く
場所・人と出会う
ガイドブック

徳島で

仕事 みつけ

Shigoto Mikke

VOLUME

05

GOOD WORKPLACE, GOOD PEOPLE IN

TOKUSHIMA

成長性と働きやすさを兼ね備えた企業がここにある。

企業が求める“理想の仲間”とは?!

とくしまの企業20社掲載!

暮らしやすさは働きやすさ

“わたし”らしくはたらく場所を選ぶときに考えてほしいことは近い将来のこと。
 海と山、川と田園に囲まれた自然豊かな地形、なんだかホッとする徳島。
 新しい住まいを見つける！急な出費に備えて貯蓄する！子育てしながら働き続ける！
 都会では実現が難しいことも、徳島なら叶えられそうです。
 住まい、家計、教育、キャリア、子育てと暮らしを支える環境が整っています。

✓CHECK 住まい

民営賃貸住宅の家賃



東京都の1/2以下で部屋を借りることができる

1ヶ月 3.3㎡あたり 令和4年(2022年度)、円

1位	東京都	8,806円
2位	神奈川県	6,258円
⋮		
43位	徳島県	3,420円

資料：総務省「社会生活統計指標」

✓CHECK 家計

銀行預金残高 (ゆうちょ銀行を除く)



商売上手・買い物上手 やりくり上手で貯蓄増

1世帯あたり 令和5年(2023年)12月末、千円

1位	東京都	20,060
2位	徳島県	10,925
	全国平均	9,423

資料：日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

✓CHECK 教育

四年生大学進学者に 占める女性比率



男女関係なく 就学意欲の高い子が育つ

1位	徳島県	1.060倍
2位	高知県	1.020倍
	全国平均	0.896倍

資料：文部科学省「学校基本統計(2023年)」

✓CHECK キャリア

女性活躍



女性の社長がたくさん活躍

1位	徳島県	12.1%
2位	沖縄県	11.6%
	全国平均	8.4%

資料：帝国データバンク
「全国「女性社長」分析調査(2024年)」

✓CHECK 子育て環境

保育施設



待機児童が少ない、 子育て世帯にとって心強い味方

認定こども園数 0~5歳人口 10万人当たり

1位	青森県	667.4施設
⋮		

14位	徳島県	287.3施設
47位	東京都	26.5施設

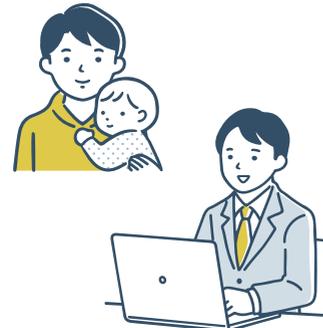
資料：徳島県経済研究所
「2024年版 徳島県の経済と産業」

保育所入所待機児童数(4月1日時点)

令和4年	0人
令和5年	3人
令和6年	0人

資料：子ども家庭庁
「保育所等関連状況取りまとめ(令和6年4月1日)」

子育て支援企業



企業が積極的に

「仕事と家庭の両立」を支援

プラチナくるみん認定企業割合※令和5年3月

1位	徳島県	7.8%
2位	静岡県	3.4%
	全国平均	1.7%

資料：日本経済新聞社「データで読む地域再生」

徳島県はぐくみ支援企業※令和6年9月

306社(県独自)

男性育休取得率

徳島県	48.9%(県調査)
全国平均	30.1%(厚労省調査)

資料：徳島県「働き方改革現況調査2024」
厚生労働省「令和5年度雇用均等基本調査」

※制度の詳細説明はP5「認定制度について」を参照ください。

掲載企業の人事担当者が語る 企業が求める“理想の仲間”とは?!

本編を見る前に理想の人物像をチェック (50音順)

自分にあてはまったら、そこはあなたに合う職場かも?!

是非、企業紹介ページを

詳しくチェックしてみてくださいね!



P6

柔らかいコミュニケーションが取れる方、人の話を聞くのがうまい方、伝えるべき事ははっきりと伝えられる方。



HeartReach株式会社

P8

新しい技術や情報を取り込んで、成長していこうという気持ちがある方。



株式会社HIROKA

P10

IT技術の中で変化に対応しながらクリエイティブな発想を見いだせる方。



NDIソリューションズ株式会社

P12

実行する力、強調する力、成長する力を持つ方。グループの一員として、広い視野を持ちながら、より豊かな地域社会の発展に貢献したい方。



株式会社NTTデータ四国

P14

コミュニケーションやチームワークを大切にでき、ミッションや目標に向かって常に挑戦し続ける方。



株式会社Smart Laser & Plasma Systems

P16

素直で謙虚、価値観が一致している方。経営者と共に歩むという姿勢をもって活躍してもらえる方。



株式会社アインス

P18

自ら考え、積極的に行動できる方。また、協調性があり、周りのメンバーに対してコミュニケーションを図れる方。



株式会社アトミック

P20

“社会を良くする公私混同”が出来る方。自らが希望する生き方を、仕事を通じて実現できる環境で働きたい方。



株式会社あわせ

P22

「かかわるすべての人がいつも笑顔で」を合言葉に、日々、今何が出来るかを全力で考え、地域の福祉・医療の発展に貢献したい方。



イツモスマイル株式会社

P24

これからの飛躍を期して、我々と新たなビジネスチャンスへ挑戦していただける方。



株式会社ウェブチップス

P26

年齢を重ねても現役のエンジニアとして活躍したい、仕事だけでなく趣味や暮らしも大切にしたい、満員電車通勤から卒業したい方。



サイファー・テック株式会社

P28

毎日気持ちの良い挨拶ができる方。物事の過程において常に「準備」ができる方。自社製品などのシステム開発へ挑戦したい方。



株式会社サンエックス情報システム

P30

分子生物学やバイオテクノロジー分野、獣医学分野、ゲノム編集分野や遺伝子工学にわくわく感を感じて仕事に取り組める方。



株式会社セツロテック

P32

「がむしゃらに、夢中に」一緒に楽しみながら、思いをもって働いてくれる方。徳島を愛している方。



株式会社ツクレポ

P34

お客様の課題に寄り添いながらやりがいを見つけた方。徳島では一番古くからあるIT会社で、基盤が安定している。



テック情報株式会社

P36

社会課題、インフラを支えたいと強く思っている方。タクシー事業者及び地域交通の課題を解決したい方。



電腦交通株式会社

P38

新しい技術を使った装置と一緒に開発・製造していただける勉強熱心で、前向きな方。



ナノミストテクノジーズ株式会社

P40

企業の「欲しい」というニーズと、働く側の「スキマ時間」をつなげ、それぞれの持つ価値を高め合える社会を目指して行きたい方。



株式会社プラットフォームズ

P42

MISSIONに共感し、共に「0.2秒の景色をちょっと美しく」「[場の情報]をすーっと伝える」というVISIONを目指していただける方。



株式会社まめぞうデザイン

P44

変化に対応し、自己成長できる方。仕事上の目標や課題にチャレンジし、達成したとき周りの人から「成長したね」と言われる。それを喜びと感じられる方。



港産業株式会社

ガイドブックの説明



徳島が誇るIT・ベンチャー企業20社
ビュリーしております。

社員が語る「わが社の魅力」
新しい技術やビジネスに取り組む社員
の声を掲載。各社の雰囲気を感じてく
ださい。

IT企業って？

IT企業は、ハードウェア、ソフトウェア、情報システムなどの技術サービスを提供する企業です。最新の技術に触れ、常に刺激を受けながら働くことができるため、日々の仕事が挑戦的で成長の機会も豊富です。多くの企業はチームワークや柔軟な働き方を重視しており、グローバルな視野で成長する機会もあります。

ベンチャー企業って？

ベンチャー企業は、新技術や高度な知識を活用し、大企業では実施しにくい創意的で革新的な経営を展開する企業です。少人数で運営されるため、個々に大きな責任が伴いますが、その分、自身の成長やスキルアップのチャンスが豊富にあります。柔軟な発想や迅速な意思決定が求められる環境で、常に挑戦し続けられることが特徴です。

IT・ベンチャー企業ならではの「職場の魅力」は？

今回取材した社員の皆さんに語っていただいた「わが社の魅力」を、カテゴリーに分けてランキングしました。

【IT企業】

- 1位 社内コミュニケーションの良さ
- 2位 先輩・上司から様々なスキルを学べる
- 3位 テレワークやフレックスという働き方

【ベンチャー企業】

- 1位 社内コミュニケーションの良さ
- 2位 新しいことにチャレンジできる環境
- 3位 自社技術への誇り・やりがい

認定制度について

企業認定制度とは、厚生労働大臣などが一定の基準を満たした企業に認定を与えるもので、職業選択時の有効な判断材料になると言えます。

くろみん認定
従業員の子育てで支援に対して積極的に取組む企業を認定する制度。
評価基準 / 行動計画の達成、育児休業取得状況（男女）、小学校就学前の子どもを育てる労働者に関する取り組み、働き方の見直しに資する取組みなど。より高い水準の取り組みを行った事業主は「プラチナくろみん」認定を受けることができる。（認定：厚生労働大臣）

徳島県障がい者雇用優良企業（団体）
障がい者雇用に顕著な実績があり、現在も障がい者雇用に積極的に取り組んでいる、知事表彰を受けた企業（団体）に対して、申請により、社会的貢献のシンボルとして付与している。（認定：徳島県）



地域の中小企業の成長・発展を支えるパートナー

HeartReachは、2016年にシコクサブロー合同会社として設立され、徳島県徳島市に本社を構える企業である。10期目を迎える2025年2月に社名変更を行った。企業の価値の源泉は「人」であり、テクノロジーが進化してもこの原理原則は変わらないと考え、企業が時代に合わせ持続的に成長、発展し続けられるように、人と組織に関するサービスを複合的に組み合わせた独自の事業を展開している。

2020年、「あなたの社長室」を新規事業として開始。主な事業内容は中小企業の人と組織に関わるお悩み事を経営者と一緒に解決する伴走支援である。経営者との1対1のセッション、ファシリテーションを行う。会社の中で経営者の大事にしている

理念や価値観に沿ってビジョンを実現していくため、実際に事業を推進していく人たちの中で合意形成・意思決定が確実に進められ、きちんと実行されていく過程、進捗を追いかけていく。外部講師による研修も多くマネージャー層に対しセルフマネジメント研修など様々な研修も実施。また、業務のアウトソーシングも行い、SNSやHP製作代行など提供している。

「全ての人が自分の仕事に感動しながら働ける社会を実現する」をグランドビジョンに掲げ、クライアント企業様や協業パートナー 地域社会などと積極的に関わりながら 変革・挑戦・成長を続け、いかなる環境の変化があろうとも持続的な企業価値向上が実現できる組織となることを目指していく。



会社の今、その先のビジョン

多角的視点での人材支援事業

経営課題に立ち向かう力強いサポート

坂東社長は名刺交換の際に「コンサルですか？」とよく聞かれるが、実際にはコンサルティング以上に重要視しているポイントがある。「あなたの社長室」ではクライアントの納得解＝腹落ちを重視。納得解を得るために、コーチングを通じて明確になった課題を共に解決し、伴走していく。経営者は日々考えが進化し、外部環境も目まぐるしく変わるため、最優先課題が変わってくる。納得解を感じてもらうためエグゼクティブ（経営者）コーチングは必須であり、経営者と月に1回話をするのが基本だが、毎週話をして経営者が自身のメンテナンスをしたい時も柔軟に対応する。管理職や社員とも仲良くなり「ケンゴさん・ケンゴ先生」と呼ばれる。社員からはプライベートな相談やキャリアプランについての悩みも受け、人事部の代わりに話を聞くこともある。相談者が本当に求めている答えを見つけることを大切にしている。近い距離感だからこそ、会社の状況変化に早く気づき、新たな提案や解決策を提供できる。



テレワークなどであまりオフィスで顔を合わせない社員も、普段から社内のツールを使い、うまくコミュニケーションを取っている。

社員が語る「わが社の魅力」

- コロナ禍前から在宅勤務を実施しており、家庭の事情に応じてフレキシブルに働ける。
- Webデザイナーやクリエイターがそれぞれの得意分野で業務を分担しており、能力を最大限に活かせる環境。
- チャットやWeb会議を活用し、在宅勤務でも円滑なコミュニケーションが可能。定期的に出社しての食事会など、対面での交流もあり、チームの仲が良い。
- 働く曜日や時間を自分のライフスタイルに合わせて選ぶこともできるため、プライベートの時間も確保できる。
- 子どもの急な病気などにも柔軟に対応でき、休暇や早退をしなくても、在宅勤務に切り替えて働くことができるため、育児と仕事の両立がしやすい。

思いを新たな社名に込める

効果の視える化に注力

今後クライアントの「効果の視える化」に注力する。具体的には、従業員が会社に対して意欲的に貢献したいと思っているかどうかを視える化する指標として、エンゲージメントサーベイを導入したいと考えている。可視化することで、経営者の価値観が社員に伝わり、組織としての意思決定と合意形成が明確になるため、最終的に社員のエンゲージメントが向上し、会社の業績も上がる。この取組を促進しよりフォーカスしていきたいと考えている。

社名であるHeartReachには「心に届く」という意味だけでなく、人事・人財領域の事業を通じて多くの人に価値を届けたいという願いが込められている。クライアントに対して共感と寄り添いの気持ちを大切にし、その価値を顧客の心に届けることで、新たな未来を共に創造していきたいと願っている。今まで以上にスケールし、徳島県外の企業にもサービスを提供する。動画やメルマガ、SNSを通じて発信を強化し、HeartReachの価値を広く届け、地方から起業家が活躍するモデルケースを目指す。



坂東社長自らが社内をコーディネート。フロアの緑は芝生をイメージしている。



ひろがる未来を支える IT パートナー

HIROKA は、中小企業の情報システム部門の支援やシステム開発やパッケージ開発、製造現場の IoT 利活用などを支援している企業だ。「役に立つ」、「成長する」、「楽しむ」を会社の目的とし、社名にも込めた「広がる」「開拓する」という思いは、山口讓司代表がずっと抱いていたビジョンであり、これを実現するために 2013 年に会社を立ち上げた。徳島に拠点を構えるきっかけは、地元企業との縁から始まったシステム開発の仕事だ。最初は相談から始まり、徐々にプロジェクトが大きくなり、単なる開発にとどまらず、開発後のサポートの重要性も感じるようになった。そのため、地元で雇用を生み出し、拠点を置くことで、

お客様のすぐそばでサポートできる体制を作った。現在、中小企業や製造業の情報システム支援を行っており、これをさらに拡大していく。特に地方における DX 化支援を強化していきたいと考えている。単に技術を提供するだけでなく、お客様視点での支援を重視し、これまでのやり方からデジタル化された業務に移行することで、地域の企業が抱える課題を解決し、業務効率化と経営力強化を支援していく。

システム開発とサポートの二本柱でお客様と共により歩みながら、情報システムの領域で未来を創造する手助けをしていくことが、HIROKA のビジョンであり、目指す方向性だ。

会社の今、その先のビジョン

顧客企業の課題に寄り添う

最適なシステム提案でサポート

HIROKA の事業内容は、徳島をはじめとする地方の中小企業のデジタル化（アナログで行ってきた特定の業務をデジタル化すること）や DX 化を支援することである。例えば、共有ファイルやクラウドサービスの活用が進んでいない、勤怠管理や受発注システムがアナログなままである、などの課題が存在する。お客様が困っているものは何か？どうすればよくなるか？を探してデジタル化を進めるための提案を行い、システムの選定から関わる。企業にとって最適なパッケージソフトを含めたソリューションをお客様視点で提案することが HIROKA の特徴である。更に、パッケージソフトで対応できない部分については、スクラッチ開発（ゼロからのシステム開発）を行うことが強みとなっている。

このため、HIROKA では週 2 回の社内勉強会と、週 1 回の開発メンバーだけでの開発会議を実施して、知識の共有や技術向上、チーム内の連携強化を図り、提案力の強化に努めている。



社内は明るくてモダンな造りだ。中でも社員自慢の休憩スペースには、ほっとする空気が流れている。

地方企業の成長を支える DX

生産性向上に貢献

宮崎出身の山口代表が実感しているのは、都市部では新しい技術やアイデアがすぐに取り入れられ進化のスピードが速い一方、地方ではその流れに遅れが生じがちだという点だ。これに対して、同社では React（ユーザーインターフェースを開発する際に活用するライブラリ）などの最新技術を積極的に取り入れ、常に最先端の環境でお客様に最良の提案ができる体制を整えている。また、システム開発は、どこにいても自己研鑽で身につけることができるエンジニアリングスキルで成果を生むため、情報格差のなくなった現代では地域差を意識することもないといえる。したがって、地方では豊かな生活環境と流行のスキルを磨き、チャレンジできる場を同時に実現することができる。

このようにモダンな技術を地域に取り入れ、発展させていくことで DX を単なる流行で終わらせず、地方の企業の業務効率化や生産性向上を実現し、地域経済の活性化や企業の成長に繋がる持続可能な変革として根付かせていく。こうして育まれた技術力を地域社会全体へ還元し、地域とともに発展していく先にある「成長」を HIROKA は目指している。



「あまりルールで縛りたくない、自由に伸び伸びとやって欲しい」と社員に対する思いを語ってくれた山口代表。



住 所	徳島県鳴門市撫養町斎田北浜45-2
設 立	2013年9月10日
従業員数	25名
事業所	オフィス：鳴門・東京・宮崎・大阪開発ラボ・ベトナム開発ラボ
事業内容	サーバ構築・運用設計・情報システム支援 生産管理システム導入、開発、サポート 販売管理システム開発・導入・サポート ATHRECO(スポーツ計測システム)



社員が語る「わが社の魅力」

- 皆で頑張るという企業風土があり、楽しく業務に取り組める。
- 代表や管理職の人柄が非常に良くあたたかい。入社前もここに入りたいと感じ、入社後もここが大好きと社員が思うほど。
- テレワークが可能でパソコンがあれば自宅や他の場所でも効率的に仕事ができる。
- 代表がウォーキングを提案するなど、チームの健康を気遣ってくれる。
- 子どもがいる場合、夏休みや冬休みには子どもを連れてきてもフレンドリーに遊んでくれる環境。

NDIソリューションズ株式会社



変化の一步先を。お客様と共に・・・

NDI ソリューションズ (以下:NDIS (エヌディス)) は、1994 年の設立以来、企業の基幹システムを中心に幅広い IT サービスを提供してきた。具体的には、ハードウェアやソフトウェア、ネットワークの構築からシステム運用まで対応可能な体制を整えている。システムの企画・提案、開発、導入、運用保守を一貫してサポートし、お客様の多様な IT ニーズに応えている。近年では、特に DX 支援に注力しており、企業の働き方改革を推進するため、デジタル技術を活用した包括的な支援を行っている。その中で、クラウド、AI、RPA、IoT などの最先端技術に挑戦できる機会が多く、社員の活躍と成長を支えている。

nMinutes (議事録作成ツール) はその代表例で、働き方改革を支える重要なツールとして、業務効率

化に貢献している。

岩井淳文社長は、近年の IT を「インフォメーション・テクノロジー」であり「アイデア&トライ」と捉えている。クリエイティブな発想を持ち、それを実践する意欲的な姿勢を全社員に期待しており、特に若い人材にこの考えを共有し、行動につなげて欲しいと考えている。NDIS は、基本理念である「変化の一步先を。お客様と共に…」を基盤に、社会情勢やテクノロジーの進化に適応しながら、お客様との強固な信頼関係の構築を目指している。これまで培ってきた技術を活かしつつ、市場のニーズや最新の IT 技術を積極的に取り入れることで「世の中に変化を生み出す存在」であり続けることを目標としている。

企業
DATA

ndis
NDIソリューションズ株式会社

住 所 徳島県徳島市幸町 1-47-3
設 立 1994年10月 1日
従業員数 398名
事 業 所 本社:東京・新潟・大阪・徳島、事業拠点:国内13拠点
事業内容 DX(デジタルトランスフォーメーション)支援、IT関連製品の販売および当製品をプラットフォームとしたシステム開発、アプリケーションパッケージを活用したトータル・ソリューションの提供



会社の今、その先のビジョン

忙しいビジネスパーソンの必需品

AI で会議を超効率化

NDIS の事業展開は先端技術、現場部門系、IT 部門系と幅広い領域にわたる。その中でも特に注目を集めているのが nMinutes だ。1 時間の音声や動画をわずか 5 分で要約し、議事録作成を大幅に効率化するクラウドサービスで、Web 会議・対面会議の両方に対応し、簡単に要約議事録が生成できる。このツールの最大の特徴は、Whisper (文字起こし) や ChatGPT を組み合わせて効果的な要約を実現可能にしている点だ。議事録作成は時間を要する。録音の再生は負担となり、専門用語の確認や調べ物も手間がかかる。nMinutes は作成した文章を、会議後簡単に修正するだけで、議事録が完成する。一般的に生成 AI を使いこなすには、プロンプト (命令文) の入力が必要だが、nMinutes は会議や商談などの場面や内容に応じたプロンプトをテンプレートにして用意することで、誰でも簡単に利用できる業務効率化ツールとして、ますます需要が高まっている。



「nMinutes」は、AI・人工知能のポータルメディアを運営するアイスマイリーが主催する「Alsmiley AI PRODUCTS AWARD 2024 AUTUMN」の議事録作成AI部門でアワードを受賞した。

社員が語る「わが社の魅力」

- 社内では「アイデア&トライ」を推奨しており、若手社員も自由にアイデアを提案し、挑戦できる環境が整っている。
- 上司や先輩・同僚からの手厚いサポートがあり、わからないことがあればすぐに質問できる体制が整っている。
- 最新技術を活用した商材を扱うため、業界のトレンドに触れながら学び、成長することができる。また、自社で商材を実際に使用することで、その効果を実感しながらお客様へ提案できる。
- Web会議や情報共有ツールが整備されており、場所を問わずスムーズに仕事ができる。
- インフラ環境の整備からシステム開発、導入、サポートまで自社で一貫して対応できるため、お客様から信頼され、安心して任せいただける。

強みを生かした提案型ビジネス

あなたの情熱が未来を変える

NDIS は、メーカーとしての自社製品開発力と SaaS やクラウドサービスの代理店としての強みを生かした提案でお客様の課題を解決する「提案型ビジネス」に重点を置き、持続的な成長を目指している。

このような「提案型ビジネス」は専門知識を持った社員だけでは進められず、顧客課題に寄り添い、「お客様の課題をなんとかしたい」という情熱を持った社員が不可欠だ。このため、同社では、充実した研修制度とサポートにより、やる気のある社員が活躍できる場を提供している。中には開発経験のない状態からスタートした社員もおり、新しいことにチャレンジしながら成長している。

2023 年度には、旧・四国システム開発株式会社と事業統合し、全国でシステム提案を行いながら、地域課題の解決に取り組んでいる。

こうして得られた「提案ビジネス」のノウハウを徳島県内の中小企業に展開し、生産性向上や競争力強化を実現することで、地域と共に成長していく。そんな NDIS の目標をかなえるのは、未来のあなたかもしれない。



若い社員が積極的に発言し、それをニコニコ見守る先輩の姿が社内の風通しの良さを感じさせる。



四国で一番信頼されるビジネスパートナーを目指して

NTTデータ四国は1991年に設立され、四国地域におけるNTTデータグループの重要な事業拠点として、自治体、金融機関、地域企業などの多様な顧客に情報技術を活用したシステムサービスを提供している。

2016年以降、ローコード開発プラットフォームのひとつであるOutSystems®を活用した案件に取り組み、ライセンス販売業務にも参画。企画からPoC（概念実証）を実施し、実際にシステムが目的に合致するか確認する段階を経て、導入、開発、保守・運用までトータルサポートを提供する体制を整備している。この経験を活かし、大規模な情報システムの構築から、短いサイクルで設計から

テストまでを繰り返して柔軟に開発を進めるアジャイル開発まで、様々な分野のDX支援を展開している。エンドユーザーと直接対応する機会が多く、ユーザーのフィードバックを即座に開発に反映できる柔軟な対応力が強みとなっている。

かつては親会社のニアショア拠点として受託開発の仕事が多かったが、近年においては開発力・営業力を強化し、四国地域の顧客を中心とした直接取引するビジネス比率の方が高くなっている。

同社は、専門家を育てる人材育成制度に加えて、技術開発や顧客開拓にチャレンジすることを通じて、社員一人ひとりの成長を後押しし、個々のスキル向上やキャリア形成に寄与している。



住所 愛媛県松山市三番町4-9-6

設立 1991年1月21日

従業員数 245名(2025年2月時点)

事業所 徳島、愛媛、香川、高知

事業内容 情報システムの開発および保守の受託、企画、販売情報システムに係る建設工事ならびにその他建設工事および設備工事の請負
前各号に関する調査、研究、研修およびコンサルタント業務の委託
その他前各号に関連する一切の業務



ICTで業務効率化

NTTデータ四国の信頼と技術の歩み

長年にわたり多くの自治体や金融機関、地域の企業に対して、情報技術を使った様々なシステムやサービスを提供している。住民の生活に関わる国民健康保険や地方税などの大きなプロジェクトを手がけるほか、四国地域においては官公庁向けに財務会計や庶務事務、防災、土木、インフラ・ネットワークなどのシステム開発や保守も行う。

同社が開発したソフトウェアである「らく2文書主任」は全国の地方自治体や独立行政法人に広く導入されており、文書管理や電子決裁などの業務が効率的に行えるように設計され、使いやすさと機能性が高く評価されている。

また、金融機関に対しては、基幹系システムや営業店システムを提供し、オンラインバンキングの開発にも豊富な実績を持つ。「ANSER」や「全銀システム」、「でんさい」などのシステムはオフィスや家庭、スマートフォンから金融機関のサービスを簡単に利用できるようにするための重要な役割を果たしている。



開発したシステムの導入などで企業として地域社会の効率化や安全性の向上に貢献している。

社員が語る「わが社の魅力」

- 地域密着型の事業から先端技術を活用した全国規模の事業まで、多様な仕事に挑戦できる。
- 2年間のアドバイザー制度など、充実した育成制度が整備されている。
- テレワーク、フレックスタイム制度があり、柔軟な働き方が可能。
- 経営者や上司者との距離が近く、想いを共有しやすい環境が整っている。
- 社内・グループ内に様々な技術の有識者が存在し、悩んだり、困ったりしているときに助けてくれる。

成長のビジョン

社員の成長を支える環境

NTTデータ四国では、地域密着型から全国規模の案件、先端技術を扱う案件まで、会社として成長に向けた多くのチャレンジをすることができる。今後、先端技術分野ではAI拡張型ソフトウェアエンジニアリング（ソフトウェア開発においてAI技術を活用してプロセス効率化・品質向上させる取組）をはじめとする最先端の技術を駆使し、DX推進を行いながらシステム開発を進め、自社サービス化に繋げる計画をしている。社内・グループ内に様々な技術の有識者が存在し、常に新しい知識やスキルを学ぶ機会がある。上司との距離が近く、相談や意見交換がしやすくコミュニケーションが取りやすい。テレワークやフレックスタイム制度を導入し、柔軟な働き方をサポートしている。「四国で一番信頼されるビジネスパートナー」を目指し、先端技術を武器に多様なプロジェクトに参画、社会課題の解決にも取り組んでいる。これからも高いコンプライアンス意識を持ち、社員にとって働きやすい・働きがいのある企業を目指して変革に取り組んでいく。



徳島営業所の様子。多彩な技術を持つ社員がおり、困ったときはすぐに相談できる。



地球環境や社会に優しい未来の技術を創る

Smart Laser & Plasma Systems (以下:SL & PS 社) は徳島大学発のベンチャー企業として2018年に起業し、レーザーを使った計測技術の研究、装置の製造・販売を行っている。徳島大学で多くの企業との共同研究を進める中、「製品を商品化してほしい」というリクエストが寄せられ、このニーズに応える形で、会社設立を決意した。

主力製品の1つ「CT-TDLAS」は、レーザーの吸収量を用いて、エンジンやボイラーなどの温度・ガス濃度の分布状態をリアルタイムで2次元画像として計測ができるシステム。例えば、経験や現場調整を要する工場・発電所等の燃焼炉を自動制御し、最適な効率で稼働させ、使用エネルギーを削減することができる。

また「LS-DP-LIBS」というレーザー測定器の開発・製造・販売にも力を入れている。数秒で複数の成分を同時に分析できる革新的な装置である。この装置は2種類のレーザーを使った独自の技術で、これまで時間がかかっていた分析の一部工程を省くことができるほか、高精度で安定的な測定を可能にする。

SL & PS 社はこれらのレーザー計測技術とシミュレーション技術を用いて組み合わせ、製造にかかるエネルギーを削減して地球環境を守りながら産業全体の飛躍的な進化を牽引するリーディングカンパニーとなることを目指している。



住 所	徳島県徳島市助任本町5丁目4番地2	
設 立	2018年2月	
従業員数	11名	
事業所	本社、DXビル	
事業内容	先端レーザ・プラズマ技術を用いた計測関連研究・計測機器の設計、製造、販売	

会社の今、その先のビジョン

業界進化を牽引する革新的技術

デジタルツインの活用

デジタルツインは、現実空間をコンピュータ上に再現する技術であり、現実世界と対になるふたご（ツイン）をデジタル空間上に構築し、モニタリングやシミュレーション、プロセス予測、制御を可能にする仕組み。物理法則にもとづくシミュレーションを、従来のAIや機械学習を超える精度と信頼性を持つ予測や最適化を可能にする。

例えば製造業では、デジタル空間でモデルを構築してプロセス予測、最適制御が可能となるため、製造コストの削減や品質の向上につながる。建築業では災害シミュレーションやエネルギー効率の最適化を通じて環境配慮型プロジェクトへの貢献が期待される。

SL & PS 社はこの技術の研究と製品開発に注力し、他社との協業を通じて製造プロセスの効率化や品質向上を進め、DXの一翼を担う企業として業界内外から注目を集めている。効率と精度の新たな基準を提供するデジタルツインは、未来の産業基盤としてさらなる成長が見込まれる。



デジタルツインが産業界に与える可能性は無限大。今後も飛躍的な成長が期待される。

社員が語る「わが社の魅力」

- 人間関係が良好で、ざっくばらんに意見を出し合える。
- 少数精鋭で、みんなのモチベーションが高く活気に満ちている。
- 企画立案型の業務が多いため、自分で考えたプロジェクトを推進できやりがいを感じられる。
- 欧州のパートナーと協業する中で、新しいアイデアや異なる視点を学ぶことができる。
- 徳島市内に新事務所設立。業務スペースも拡大した。ランチや会社帰りの買い物もさらに便利に。

超スマート社会の実現

国内外の連携で技術力を向上

出口祥啓社長の目標は、「デジタルツインを用いて産業プロセスの自動化・遠隔操作を加速させることにより、超スマート社会を実現することである。この技術が産業界に与える可能性は無限大だ」と語る。

2024年10月からは、SL & PS 社の計測技術が認められ、欧州の研究機関とデジタルツインの共同研究を開始。具体的には、AIを生かした工場のオートメーションに強いフラウンホーファーIPA（ドイツの研究機関）と、食品、医療品等に使用される粉体のハンドリング技術に強いAZO社（ドイツの企業）が、同社のレーザー測定技術に着目し、共同で化学プラントの効率的な生産・管理方法を研究することになった。これにより、工場の自動化、原材料の効率的な管理、仮想空間での作業の最適化が可能になる。製造現場の効率化やコスト削減、環境への配慮を進める取組として注目されている。

今後も国内外の連携を拡大しながら、デジタルツインに代表される超スマート社会の実現を目指していく。



出口社長は徳島大学の教授を兼務し、研究の成果をベンチャー企業を通して社会に還元している。



自治体業務の効率化支援

アインスは、「先進的な行政サービス」をテーマに、地方自治体向けのITソリューションを提供している企業。地域密着型の高い即応性と知識を強みに、自治体職員の業務効率化やデジタル化を推進するため、システム開発、インフラ構築、運用保守まで一貫して行っている。住民情報や介護福祉などの情報管理を安全で効率的に行うために、迅速なレスポンスや現場との密なコミュニケーションを通じて、それぞれの自治体の事情に即したソリューションを提案し、地域社会をITの力で支えている。

また、自治体のニーズに迅速かつ柔軟に対応し、地域社会の発展に貢献できるように社員の教育にも力を入れている。

DXやクラウド技術、セキュリティ対策に関する最新の技術に触れる機会の提供や幅広いキャリアパスを提示するなど、個々の成長をサポートしている。このようなサポートのもと、社員は積極的に学びを深め、新たな知識やスキルを身に付けて業務に取り組み、自己の成長を実感することができている。社員の成長は、組織全体の活力を引き出す原動力となっており、社員一人ひとりの成長が会社を大きく成長させている。

アインスはこれからも、地域とともに成長し、最新技術を取り入れたソリューションを開発、提供することで、それぞれの自治体が抱えている課題解決を支援していきたいと願っている。



企業DATA

住 所 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜158番地13

設 立 2005年4月

従業員数 14名

事業所 本社

事業内容 自治体ソリューション
パッケージソリューション



会社の今、その先のビジョン

行政業務の効率化支援

自治体サービスのデジタル化推進

事業内容は主に2つに分かれ、「自治体ソリューション」と「パッケージソリューション」の提供を行っている。「自治体ソリューション」では、急速に変化する行政のニーズに対応し、情報システムの最適化を推進する。自治体が抱えるさまざまな課題に対して、システム開発から運用保守、要員派遣に至るまで、包括的なサービスを提供している。これにより、行政の業務効率化やコスト削減が実現され、最終的には住民サービスの向上に貢献することができる。

また、自治体向けには、クラウドサービスやAI技術を活用したソリューションを提案し、デジタル化の進展を支援している。一方、「パッケージソリューション」では、特に「先進的な行政サービス」をテーマに顧客のニーズに最適なパッケージ製品を提供している。代表的な製品であるG-Avanceシリーズは、導入後の運用保守も専用窓口を通じて一貫してサポートしており、顧客に対するきめ細やかなサービスを実現し、導入後のサポート体制を強化することで、顧客の満足度を高めている。



業務をこなせるようになってからも新しい技術に対応できるように勉強できる環境と頼れる先輩がいるので心強い。

地方課題に対応する力

持続可能な成長を目指して

アインスは地域密着型の企業として、即応性と豊富な知識を強みとし、創業当初から地域社会に深く根ざし、地方自治体のニーズに迅速かつ柔軟に対応することを大切にしてきた。地方の課題は、都市部とは異なる独自の事情を抱えており、その解決には細やかな対応が求められる。アインスは迅速なレスポンスや現場との密なコミュニケーションを通じて、地域ごとの事情に即したソリューションを提供し続けている。これからも地域に寄り添い、即応性の高いサービスを通じて、皆様と共に地域社会の未来を築いていきたいと考えている。「人生100年時代」を見据え、少子高齢化や働きやすさ、労働環境の改善に積極的に取り組みながら、持続可能な成長を目指している。困ったとき、会社の中に誰かひとり相談できる相手がいるウェルビーイングな社内環境を背景に地方自治体との長年の信頼と実績を基盤とし、今後は地方から全国へとシステム提供を拡大し、DXを活用した業務効率化や最新技術を取り入れたソリューションを全国の自治体に提供することを目指す。



迅速な対応と現場との緊密な連携を通じて、地域ごとのニーズに応じたソリューションの提供を続ける。

社員が語る「わが社の魅力」

- メリハリをつけた働き方ができ、気負いすぎずに業務に取り組める。
- 入社時にe-learning等の研修がしっかりとあり、業務に慣れてからも必要な学習をすることが可能。
- 休日が充実しており、入社後すぐに年次有給休暇が付与され取得することができる。
- 年次有給休暇とは別に法定外の休暇である特別休暇があり、子どもの看護や親の介護で休暇を取得できる制度が整っており将来的に安心して働ける。
- 管理職の人柄がよく、人物重視の採用環境。

株式会社アトミテック



アトミテックが牽引する未来の IT

アトミテックは、世界で拡大を続ける IT 市場において、様々なソリューションを通じて顧客に更なる価値を提供することを目指し、2004年に山口県で設立された。設立当初は少人数の SE からスタートしたが、徐々に事業を拡大し、現在では福岡や東京、徳島などに新たな拠点を開設した。全国各地にオフィスを展開することで、地方の優秀な人材を雇用し、その能力を最大限に活かせる環境を提供している。

主力製品である Hinemos (ヒネモス) は、複数のコンピュータを単一のコンピュータのようなイメージで運用管理することができる、総合運用管理のオープンソースソフトウェアである。高度

な専門知識がなくても、シンプルかつ直感的に利用できるため、IT 業界にとどまらず、製造業や医療業界、金融機関など、幅広い業界で利用されている。2009年には株式会社 NTT データと Hinemos ソリューションパートナー契約を締結し、ソフトウェアの開発から運用、営業までを一手に担う体制を整え、事業を拡大した。

各国の政府機関や官公庁等も導入する、世界レベルのソフトウェアを開発しているアトミテック。新しい技術に対する好奇心を大切にしながら、これからも挑戦を続け、未来の IT 業界を牽引していく存在となることを目指している。



住 所 徳島県徳島市八百屋町1丁目14 グラン徳島 4 F F-G

設 立 2004年7月1日

従業員数 14名

事業所 本社：東京・山口 オフィス：徳島・福岡・大宮

事業内容 オープンソース、運用管理ツールHinemosの開発、販売、保守
サーバ構築・運用設計・運用技術支援
システム開発(WEBシステム等)
国際化およびローカライズ対応
SES(技術者常駐サービス)



会社の今、その先のビジョン

新しいリスク管理サービスの展開

顧客企業のビジネスに安心を

アトミテックは常に IT 業界の動向を注視しながら、新しい商品や機能の開発に着手している。2024年には委託先のリスク管理を目的としたサービス「VendorTrustLink」のβ版(評価版)をリリース。このサービスは、外部委託先や取引先に関するセキュリティリスクを一元管理し、可視化することで企業のリスクマネジメントを効率化することが狙いとなっている。

近年、企業が外部委託先や取引先との関係を拡大する一方で、情報セキュリティ事故のリスクが高まっている。事故を予防するための備えはもろろんのこと、事故が起きた際には迅速な対応が求められる。これらの課題に対応するため、委託先情報を一元的に管理する仕組みを提供するだけでなく、リスク状況を「見える化」することで、迅速な意思決定を支援したいと考えた。β版の段階にありながら既に注目を集めており、ユーザーのフィードバックを反映した機能改善が進められている。



みんな仲が良い徳島オフィス。他部署ともオンラインでつながり、良好な関係だ。

自由に考え、自由に働く

失敗を恐れず挑戦し続ける

社内には、「やりたいことがあればやってみよう」という自由な文化があり、チャレンジが奨励されている。失敗を恐れずに新しいことに挑戦し続けることが、会社の成長を支える大切な要素となるようだ。技術サービス部 部長の辻洗介さんは、「これまでに蓄積してきた IT やインフラ技術を駆使し、地方をより良くするため、新たなシステムを生み出すこと。そして、世の中を自分たちが主導していくことがアトミテックの強みである」と語ってくれた。

特に徳島では、Web システムや SaaS(インターネット経由で利用できるソフトウェア)を提供する企業が少なく、同社の強みを生かしたビジネスチャンスがまだまだ広がっていると辻さんは期待を膨らませている。このような背景を踏まえ、自由と挑戦を大切にす企業文化を元に、地方にいる優秀な人材を活かせる体制をしっかりと整え、新たな事業を積極的に展開し、拡大していきたいと考えている。



「テレワークもできるが、出社することが多い」と言う部長の辻さん。オフィスの環境が快適で気に入っているのだそう。

社員が語る「わが社の魅力」

- フレックスタイム制度を導入し、プライベートな事情に配慮してテレワークも利用できる。
- よく話しかけてくれる上司がいるため職場に馴染みやすく、部門を超えて仲良くできる雰囲気がある。
- 社長や上司との距離が近く、意見が反映されやすい文化がある。
- 育児と仕事の両立がしやすい。育児復帰後も子どものお迎えなどに配慮してくれる。
- オフィス内には静かに音楽が流れていて、リラックスして仕事ができる。



美波町で生誕、地域創生事業のプロフェッショナル

あわせは、2013年に徳島県南部の美波町で設立された地域活性化を目指す企業。会社名は、地域の方言で「アウエ」や「アワイ」と呼ばれる細い路地や隠れ家的な場所を指す言葉に由来しており、地域住民との密接なつながりを大切にすることを込められている。本社は、築120年の歴史的建物を活用しており、地域住民と近い距離で仕事ができる環境にある。主な事業はサテライトオフィスの誘致支援。都市部で働く人々が地方に出向き、地方のオフィスや coworking space で就業する新しい働き方を支援している。美波町などの過疎化が進む町では、地域に雇用を生み出し、外部の視点で地域を元気にしてくれる企業を誘致したいというニーズが強く、そのニーズに応えるため

に、サテライトオフィスの誘致を始めた。このサービスの主な顧客は、地域の人口が減少傾向にある小規模な自治体である。設立からこれまでに、全国300を超える自治体と連携し、169社の企業を誘致してきた実績がある。地域によっては、単に誘致の方法を教えるだけでなく、コミュニティ作りやIT講座の実施、地元高校の魅力化などを手掛けてきた。また、さまざまな地域の多様な相談に対応するため、全国各地にコミュニティ作りやイベントの開催などを担うコミュニティマネージャーも配置している。美波町での活動を通じて、サテライトオフィスを迎え入れるノウハウが蓄積され、今や全国にその名をとどろかす、地域創生事業のプロフェッショナルとなっている。



企業DATA

住所	徳島県海部郡美波町日和佐浦114	QRコード
設立	2013年6月13日	
従業員数	24名	QRコード
事業所	美波本社、他全国に6オフィス	
事業内容	次世代育成事業(デュアルスクール・行政職員出向受入・講演・研修) プレーヤー誘致事業(サテライトオフィス誘致支援・マッチングイベント) 地盤づくり(地域×Tech・企業版ふるさと納税募集支援) 広報支援	

会社の今、その先のビジョン

新たな選択肢の提案

地方だからできる働き方・学び方

「地域課題をビジネスチャンスに」をテーマとして、自治体と企業をつなげるマッチングイベントを定期的に開催し、毎回200社以上の企業が参加している。自治体による地域課題のプレゼンテーションを行い、その課題に対して企業側からマッチング希望のオファーを出し、自治体と企業の双方で課題解決に向けた具体的な話し合いが進んでいく。この中で、今まで都会でしか働いたことがなく、様々な理由で地元に戻ってきたり、移住に伴いその場所で働くという人たちにとってサテライトオフィス誘致は雇用創出にも大きく寄与している。あわえの社員の中にはU/IJターンの経験者も複数いるため、アドバイスも受けやすく自然とコミュニティに溶け込みやすい。

また、デュアルスクールという新しい教育プログラムにも取り組んでいる。地方と都市の学校を往来しながら学ぶことができる多地域就学制度で、子どもたちに多様な価値観を育むことを目指している。大人の働き方が多様化する中、サテライトオフィスでの勤務や二地域居住をきっかけに参加する家族が増えており、今後もニーズは高まっていくと予想される。



美波町の本社で働いている遊亀さん(左)、中野さん(中)、井出さん(右)。地域の方とのコミュニティも大切にしていると語った。

社員が語る「わが社の魅力」

- 仕事を任せてもらえるのが比較的早く、責任を持って業務に取り組むことができ、自分自身の成長につながる。
- 会社の行動指針にあるようにカッコイイ大人が多く、しゃんとした立ち居振る舞いや正しい言葉遣いが自然と身に付く。
- 携わった仕事の効果があったのか目に見えやすく、仕事に対して実感を持つことができる。
- 地方創生に踏み込んだ仕事ができ、様々な地域の特色や課題に事業を通して力になれる。
- あわえの事業は一般社団法人日本SDGs協会からSDGs事業として認定されており、会社としての取組が誇りが持てる。

あわえの地方創生モデル

人と企業が作り出す好循環

あわえは、「日本の地方をもっと元気に、地方の力で日本を元気に」という大きな目標を掲げている。一方で、人口減少により過疎地が増える中、地方では限られたリソースを最大限に活用する必要がある。あわえでは、社員が自分事として地方創生に取り組めるよう、社員一人ひとりが地域の中で複数の役割を担い、より多くの人々と関わることを、より多くの地域資源を知ることや推進している。一例として、社員の遊亀聖悟さんは美波町の議会議員職を兼務している。「あわえ」での活動を通じて気づいた企業誘致の課題や、移住者への行政サービスの課題、他地域での事例などを議会で情報発信して、行政に反映している。

同時に、サテライトオフィスの誘致を通じて企業に地域の課題解決を手伝ってもらいだけでなく、その企業が地域に新たな価値を生み出し、さらに他の企業を呼び込むことで良い循環が美波町内でも着実に進んでいる。この好循環を全国に広げていくことで、地域の人々と共創する地方創生を目指していく。



築120年を誇る建物を活用したオフィス。明治時代は古銭湯として使われており、今もレトロな雰囲気が残っている。



かかわるすべての人の笑顔を守る

イツモスマイルは、徳島県を中心に居宅介護支援事業所、通所介護、訪問看護、訪問介護、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、福祉用具貸与・販売など展開する総合的な在宅介護・医療の事業者である。デイサービスを中心とした在宅介護の「株式会社イツモ」が、介護用品を取り扱う「株式会社OKP」と2015年に合併して誕生した。事業内容には、ケアプラン作成から福祉用具レンタル、また、訪問看護もあることから、在宅で生活する上での介護上の悩み、医療上の悩みにトータルで対応できるのが強みだ。現在は、介護施設等以外に、クリニック・保育園・児童発達支援事業所・生前整理遺品整理・宅配水・デジ

タルソリューション事業部と多岐に事業を広げている。

社員は、基本理念である「かかわるすべての人がいつも笑顔で」を常に意識して業務に取り組んでいる。また、働きやすい職場環境の実現のため、お互いを尊重し「一人は皆のために、皆は一人のために」全力を尽くすという精神がある。それは高齢者とその家族が抱える多様な問題の解決に社員一丸となって取り組み、利用者やその家族の満足度を向上させることにも繋がると考えている。

地域住民と共に笑顔あふれる未来を目指し、これからも明るい希望を持って多くの人々に寄り添い続ける。



住 所	徳島県徳島市佐古二番町5番11号	
設 立	2003年7月31日	
従業員数	約310名(2024年12月1日現在)	
事業所	徳島県、福岡県	
事業内容	介護／看護／障がい福祉／保育 介護用品販売・M&A仲介 ハウスクリーニング・生前整理／遺品整理 抗菌コーティング・衛生用品販売 デジタルソリューション事業(DXコンサル、アプリ開発他) 耐震シェルター	

介護事業×DX

高齢者にも優しいデジタル社会づくり

デジタルソリューション事業部では、介護事業の実績を活かし、高齢化社会課題解決へ、デジタルでもアプローチしている。高齢者にもやさしいアプリ・システム提供及び受託開発、DXコンサル事業の実績があり、顧客の環境や要望に応じた最適なデジタルソリューションを、導入コンサルティングから運用支援まで、ワンストップで提供している。一例として、タクシーを予約するための「まちのクルマ」という地域交通アプリがある。このアプリは、地域の課題に合わせたオリジナル開発が可能。現在、徳島県神山町で、町営バスの廃止によって課題となった、公共交通における利用者の利便性向上と事業者・自治体の効率化を実現することを目的として導入されている。月平均1,500件の利用実績に繋がり、バスがあった時代と比べるとタクシー利用者は約2倍に増えた。この取組は、「Digi田(デジでん)甲子園2023」において、審査委員会選考枠・民間企業・団体部門で優勝し、内閣総理大臣賞を受賞した。



神山町役場、神山町民、タクシー会社との連携で実現。地域の課題に寄り添う姿勢が感じられる。

大切なひとに、やさしさを

地域福祉の新しいカタチ

左記のアプリ以外にも、地域・社会課題の解決に寄与するサービスを多く提供している。

例えば、地域まるごとコミュニケーションアプリの「さあ・くる」は生活や行政の情報閲覧などができ、高齢者のスマホ・タブレットの自主的な操作のきっかけになっている。

ビデオ通話型ナースコールアプリの「Qualink」は現在、一部の病院・介護施設や訪問看護・介護等の在宅高齢者向けにサービス展開しており、体調や病状の変化もビデオ通話ですぐに確認ができる。社員からも「現場で確認する時間が省け効率よく対応できるようになった」と好評だ。

これからは、さらに職員一人ひとりのサービスの質向上に力を入れ、デジタルの力と職員のサービスで地域の福祉・医療の発展に貢献し、より多くのスマイルを生み出していく。



優しい気持ちが伝わって利用者さんも職員もこんなにかわいい笑顔に。

社員が語る「わが社の魅力」

- シフト制だが、残業はほとんどなくプライベートも大切にできる。
- 職員全員が優しく、同じことを何度聞いても快く教えてくれる。未経験者にも、業務を丁寧に教えてくれる。
- 子育て中だが、休日の変更に柔軟に対応してくれたり、子どもの行事や病気などにも配慮がある。
- 施設長が常に現場目線でサポートしてくれて、チームワークの連帯感が強く、協力し合う雰囲気。
- 電話対応が非常に良く、顧客への対応も丁寧に学ぶことができる。



オープンソースの力で広がるビジネスの可能性と地域貢献

ウェブチップスは2013年9月に創業。CEOの野原直一氏はもともと別の会社でオープンソース（ソフトウェアを構成しているプログラム「ソースコード」を、無償で一般公開すること）やCMS（コンテンツ管理システム）のビジネスに携わっていたが、自分がやりたいことを形にするために独立を決意。元の職場の同僚数名が賛同し、3人ほどの小さなチームで事業をスタート。

主力製品であるWebアプリケーション開発プラットフォーム「SHIRASAGI（シラスギ）」は、2014年5月16日に公開された。オープンソースのビジネスモデルを活用し、ソフトウェアを無料で公開することで幅広い人に使ってもらい、新たなニーズを引き出している。このデモサイトが営業マ

ンの役割を果たしており、無料公開しているからこそ、潜在的なクライアントが具体的な要望を持ってコンタクトしてくるという流れがビジネスを支えている。地元のベンダーと協力して徳島から導入を始め、開発・改善を重ねることでシラスギ自体が進化。地道に地方のサイトで活用される中で機能を磨き上げ、結果として大きな団体に採用されるまでに成長した。現在、全国のベンダーとの協業で39都道府県、約139社の企業、350団体以上の自治体や官公庁、大学などに活用されるシステムとなっている。今後は、増加するサブスクやSaaSサービス（インターネット上で利用できるソフトウェアやサービス）とのコラボレーションを進め、認知度を高めることで、ビジネスの好循環の創出を目指していく。

住所	徳島県徳島市南末広町4番53号 エコービル4階	
設立	2013年9月20日	
従業員数	13名	
事業所	本社	
事業内容	オープンソースソフトウェア「シラスギ」開発事業 「シラスギ」を用いた受託開発事業 「シラスギ」を用いたサポートサービス事業 「シラスギ」を用いたクラウドサービス事業	

会社の今、その先のビジョン

自由なシステム開発を支える

SHIRASAGI で全国を繋ぐ

ウェブチップスの主力商品であるシラスギは、2014年に公開されたオープンソースソフトウェアである。大きな特徴は、CMS、グループウェア（情報共有・業務連携ツール）、Webメールの3つの主要アプリケーションを統合し、場所を選ばずにホームページ管理やメールの閲覧・情報共有ができることだ。シラスギは（公財）とくしま産業振興機構により「地域需要創造型等起業・創業促進事業に係る補助事業」の採択を受け、徳島で開発したオープンソースソフトウェアを活用し、ベンダーと協力して、徳島のさまざまな企業や団体のIT化を推進することで、業務の効率化、コストの削減、データ活用の最適化などで地元企業のビジネスを支援するというを目的として始まった。このソフトウェアは企業や団体のホームページ運営を支えるために柔軟に開発・改善を重ねている。

これからも、企業やエンジニアが自由に開発できるオープンソースという特徴を活かし、シラスギをさらに成長させていきたいと考えている。



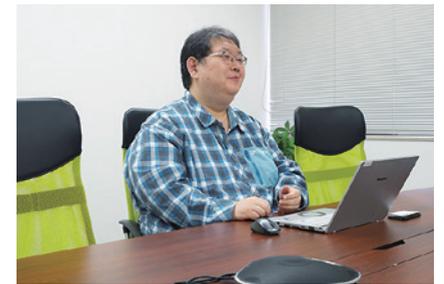
SHIRASAGI

白鷺は徳島の県鳥。多様な色のサギが集まり共生するように徳島から全国の様々なベンダーと協力してソフトウェアを成長させたいという思いがSHIRASAGIの名前の由来だ。

ローカルエリアで活躍

地元で経験・スキルを発揮する

ウェブチップスの社員にとって重視されるスキルは、コミュニケーション能力だ。顧客の要望をしっかりと理解し、より良いサービスを提供するためには必要不可欠である。また、社内ではエンジニアを担当する場合、制作したプログラムの品質は、信頼性・可読性・効率性・保守性などで評価されるため、プログラムや開発が好きな人材が生き生きと活躍できる職場環境が実現されている。ローカルエリアでは優秀な技術者が活躍できる場がまだまだ少ない。地元の技術者はもちろんのこと、徳島へのUIターン希望者が経験・スキルを発揮できる場を提供したいと考えている。これからもウェブチップスは全国のベンダーに商材としてシラスギを提供し、地方のビジネスを活性化することを願っている。企業がシラスギを活用することで、県外の仕事を受注する環境をつくり、「徳島で働きたい」という人たちの思いを応援していきたいと考えている。



社員と共にシラスギの普及、改善を推し進めているCEOの野原さん。いつも顧客や社員の立場に立つて物事を考えられる懐の深い人だ。

社員が語る「わが社の魅力」

- 全国に取引先があり、開発したパッケージも全国で利用されているため、幅広いフィードバックを得られる。
- 少人数での運営により、ディレクションからサイト構築まで幅広い業務を担当でき、全体の流れを把握しやすい。
- 自分の得意分野や新たなスキルを、幅広い業務の中から見つけやすい環境。
- チーム同士が同じフロアで働いており、風通しが良くフットワーク軽く相談や報告ができる。
- 仕事に必要な備品をリクエストでき、良質なPCやキーボードなどを整備してもらえる。



独自の製品・サービスで安全なデジタル社会を支える

サイファー・テックは、情報セキュリティやデータ保護に関するソリューションを提供している、2003年創業のIT企業。2012年に「出社前にサーフィンができる環境」を売りにして優秀な人材を確保すべく、徳島県美波町へサテライトオフィスを開設。翌年には本社を東京から美波町に移転した。この経緯は『波乗りオフィスへようこそ』として映画化もされている。

創業以来、デジタル著作権管理（DRM）の研究開発を重ねており、高度な暗号技術やリバースエンジニアリングに関する知見・ノウハウを活かした製品・サービスは、電子書籍や映像といったデジタルコンテンツの保護だけでなく、企業の重要情報を保護する情報漏洩対策にも使用されてい

る。また、長年にわたってセキュリティ製品・サービスを提供してきた経験にもとづき、モバイルアプリケーションなどの脆弱性診断サービスやセキュリティトレーニングサービスも提供しており、顧客のセキュリティリスク軽減に寄与している。

同社の強みは、安定した経営基盤と確固たる成長戦略だ。取引先の多くは首都圏の大手企業であるが、徳島に居ながら顧客満足度の高い独自の製品・サービスを提供し続け、長期的関係を維持できている。また、単発の案件獲得ではなく、継続的に売上が発生するストック型のビジネスへの志向をより強めており、更なる企業の発展が期待される。



住 所	徳島県海部郡美波町恵比須浜字田井266番地	
設 立	2003年2月	
従業員数	17名	
事 業 所	本社・美波Lab、徳島オフィス、東京本部	
事業内容	情報セキュリティ事業 アプリケーション脆弱性診断事業 サイバーセキュリティ対策事業 自治体向けソリューション事業 システムインテグレーション事業	

会社の今、その先のビジョン

大切なデータを守る主役

新しい技術も積極的に採用

IT業界の技術革新のスピードは早い。これに追従するため、最近ではDRMのコア部分の開発に高速で信頼性の高いプログラム言語であるRustを導入している。また、早くからパブリッククラウド（他の利用者と共同利用するクラウドサービス）やサーバレスアーキテクチャ（サーバーを意識しないシステム）を採用し、サービスの安定稼働に努めている。これらの技術は会社側から指定したわけではなく、社員からの要望が契機となった。個々の技術者が自己啓発で身につけた新しい技術を積極的に採用することで、スピード感をもって技術革新に対応することができており、これが社員のやりがいにもつながっている。

また、同社の技術者の多くは、DRMサービスを開発するソフトウェアエンジニアと、脆弱性診断を行うセキュリティスペシャリストという2つの顔を持っている。もちろん、それぞれのスペシャリストとしてその道を極めていくこともできるが、1つの会社で両方の技術を同時に習得できるのは、技術者として同社で働く魅力の一つだ。



技術や知識面で課題が出ても、社員同士補い合って解決できる環境が整っている。

「働きやすさ」への自信

社員の幸福から生まれる社会的価値

サイファー・テックは「健全かつ優秀な人材の育成」「優れた技術力を背景にした社会的価値ある製品・サービスの提供」「長期にわたり企業責任を果たす適切な利益の創出」を通して、顧客・社員・社会の人々の幸福に貢献することを目指している。その実現に向けて、同社では社員の働く環境が最も優先されるという。「快適な環境のもと、健全で豊かな心と高いモチベーションをもった社員によって価値ある生産物は生み出されるものであり、それを通じてこそ、顧客をはじめとした他者への利益還元が可能になる。」そう信じているからだ。特に、働きやすさに関しては自信を持っており、フルフレックスに近いフレックスやテレワークなど柔軟な働き方ができる制度を全ての社員が積極的に活用している。「日本の情報は日本の技術で守りたい。」という思いで創業した同社では、このような社員重視の環境のもとで「デジタル社会の健全な発展と誰もがその利便性を安心して享受できる社会の実現」に貢献している。



徳島市の事務所で社員一人ひとりの成長を支えているプロダクト開発部部長の野中さん。

社員が語る「わが社の魅力」

- 取引先の多くは首都圏の大手企業で会社として安心感がある。
- 高度な技術やトレンドの技術にも挑戦できるため、やりがいがある。
- デジタル著作権保護やセキュリティ診断を通じて、安心安全なデジタル社会の実現に貢献できる。
- プログラム開発とセキュリティ診断、どちらの業務も行うため、幅広い技術を身につけることができる。
- 徳島市・美波町・東京（新宿区）の3拠点の中で季節ごとに勤務地を選べるフリーオフィス制度がある。

株式会社サンエックス情報システム



社会貢献を目指し、共に育つシステムを創造

サンエックス情報システムは、1985年に設立され、オフィスコンピュータを中心としてパソコンから汎用機まで幅広いシステム開発・カラーバーコードや社内ネットワークの監視システムなどのコンピュータソリューションの提案・販売、情報システムの運用管理や保守を行う総合ソフトウェア会社である。

徳島県内の主な顧客は、地方自治体、大学、病院、国民健康保険組合など。様々な業界や団体向けの開発を行い、顧客の要望に対して柔軟かつ高機能なサービスを提供している。30年以上の取引実績がある顧客も多く、その長い歴史が企業の信頼性を証明している。単なる取引の積み重ねだ

けでなく、社員一人ひとりの誠実な取組と努力したからこそ実現したものだと言える。既存システムのアレンジが多い業務状況の中で、「自分が何をやりたいのか、取引先・ユーザー共に喜ばれるのはどのようなシステムか」をコンセプトとして開発を行うため、ヒアリングに時間をかけ、常に顧客の要望と丁寧に向き合っている。

サンエックス情報システムの経営理念は、社員一人ひとりが自分らしく力を発揮できる環境を提供すること。開発を通じて、「共に育つシステムづくり」を目指し、既存の枠にとらわれることなく、創造的なシステム開発に取り組んでいる。



住 所 徳島県徳島市津田本町5丁目2-37

設 立 1985年6月4日

従業員数 17名

事業所 本社

事業内容 コンピュータソフトウェア開発
 コンピューターソリューション提案・販売
 情報システム運用管理・保守



会社の今、その先のビジョン

行政業務のデジタル化

多様なニーズにきめ細かく対応

主な業務に、自治体向けのシステム開発、サポートがある。具体的には、役場で行われる届け出手続きに伴う書類の発行、税金の計算や納付状況の管理、福祉サービスの申請管理や医療費助成の処理など、地域住民に直接関連する行政サービス支援が中心となる。これらのシステムは、大手メーカーの製品をベースに開発されるが、自治体ごとに使用する書式が異なるため、それぞれに合わせてカスタマイズされる。各自治体のニーズに対応することで、行政の業務効率化を支援し、住民へのサービスの質を向上させている。

また、国民健康保険組合向けに開発された業務管理システムは、保険加入者の情報管理や、保険料の徴収、給付金の支払い手続きなどを一元管理することで業務の効率化と正確性の向上を図る。これにより、保険組合の運営がスムーズになり、加入者へのサービス向上にも寄与している。今後もニーズに寄り添ったシステム開発とサポートを通じて、より良いサービスを提供していく。



専門的な内容もわかりやすく丁寧に説明してくれた部長の丸山さん。

社員が語る「わが社の魅力」

- 自分のペースで開発できる環境が整っており、自由に仕事を進められる点が一番の魅力。
- 仕事とプライベートのバランスを大切にしながら働ける。
- 経験豊富なベテラン社員が多く、過去の経験や知識を交えたアドバイスをもらえる。
- 新しいアイデアやプロジェクトに挑戦する機会が多く、自己成長を実感できる。
- 顧客から「サンエックスに頼んでよかった」と言われるときに大きなやりがいを感じ、顧客との信頼関係が何よりのモチベーションになる。

社会に役立つシステム開発

キャリア形成の支援

サンエックス情報システムは、SDGs目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行っている。同目標は、持続可能で包摂的な産業化を促進し、革新を奨励し、強靱なインフラを構築することを目指している。同社もシステム開発を通じて顧客・自己・会社が成長することにより社会に貢献できるよう常に最新の技術に挑戦し、自由な立場で幅広い分野の開発業務に取り組むことに努めている。

取組のひとつとして、新技術の研究開発が挙げられる。定期的に開催される研修やセミナーで最新の技術や業界動向について学ぶことで、知識を高め、業務に活かせる。社員の大部分が開発に携わり、SEの中には設計から開発までを裁量権を持って担当する社員もいて、自分のペースで楽しく開発できる成長環境が整っている。積極的にキャリアを形成し、技術革新を推進しながら、社員の成長と地域社会の発展に向けた貢献を続けていく。



「自社商品を使ってもらって喜んでいただいたときにやりがいを感じる。」と話してくれた。

株式会社セツロテック



研究支援と PAGES 事業で未来を創造する

セツロテックは、徳島大学で培ったゲノム編集技術を基盤として、2017年2月に創業した徳島大学発のベンチャー企業だ。主には2つの事業がある。研究支援事業は、大学や製薬会社などの研究者に向けたサービスとして、研究開発に必要なツールを提供し、基礎研究が実用化へと実るまでの、あらゆる研究活動を支援している。次に『PAGES事業』と呼ばれる産業利用・受託開発サービス。多くのお客様にゲノム編集技術を活用いただけるよう、ゲノム編集生物を広く産業界に提供し、新しい製品を開発することを目指している。なお、現在ゲノム編集を畜産に応用しているのは、世界的に稀で、日本で事業化している会社は其中でも数少ない。セツロテックは、全国から革新的な技術に注目を浴びている。

具体的には、独自のゲノム編集因子「ST9.5」「VIKING法」など、他にはない技術を開発し、特許を取得している。社員の多くが博士号を持つなど、高い専門性を持った人材が集まっており、研究支援や商品開発において他社にはない強みを持つ。

また、社会貢献にも力を入れており、ゲノム編集技術を活用して農業や医療分野での応用も目指している。社内にはベンチャー企業ならではのフラットな空間。社員同士の距離が近く、上司にも気軽に話せる雰囲気。自由な発想が尊重され、確かな技術を作り上げられる環境となっている。

世界初の商品開発や新しい技術の実用化に挑戦し、常に新しいことに取り組むことができ、社員一人ひとりが大きな影響力を持つことができる会社だ。

株式会社セツロテック

ゲノム編集産業革命で、人と地球をもっと豊かに

住 所	徳島県徳島市蔵本町3丁目18番地の15 藤井節郎記念医学科学センター	
設 立	2017年2月22日	
従業員数	30名	
事業所	徳島、東京営業所、福島研究所	
事業内容	ゲノム編集による受託事業 研究開発 商品販売及びゲノム編集に関する各種サービス	

会社の今、その先のビジョン

最前線の研究に寄与

ゲノム編集技術の活用

セツロテックでは、先述のとおり研究支援事業と PAGES 事業の2つの柱で事業展開している。

研究支援事業では、患者の遺伝子変異を真似たマウスや iPS 細胞の作製を通じて創薬開発に貢献するなど、徳島大学で培った技術とノウハウを活用し、ゲノム編集スペシャリストが顧客の研究を幅広くサポートしている。PAGES 事業では、クライアントと共にゲノム編集技術を活用することで、地球温暖化に伴う農作物の生産環境の変化や人口の爆発的な増加による食糧不足への対応など、様々な社会・環境の課題に対するソリューションの提供に取り組んでいる。

このような事業を通して、研究者や研究機関が利用できるゲノム育種による新製品の開発を行うことで、病虫害耐性や栄養価の向上など多様な特性を付与。気候変動や食糧不足といった課題に対応し、持続可能な農業や食品産業の実現に貢献することができる。



ゲノム編集技術で、細胞などをユーザーの希望に合わせ作製している。商品に付加価値を加え、より良いものを届けている。

優れたツールで研究支援

常に新しい価値を提供

セツロテックの使命は、生物の潜在的な力を活用し、地球や人々が直面する課題を解決する新たな産業を創造することにある。現在も気候変動、食糧危機、貧富の格差など、未解決の問題が数多く残っている。その中で、人生100年時代を迎えるにあたり、健康で豊かな未来を実現するという新たな夢もある。科学技術の進歩によって、課題を克服し夢を実現してきたが、ゲノム編集技術は、これからますます社会に浸透していくことだろう。

同社は、今後、最先端のゲノム編集技術を駆使して、これまでにない世界初の商品を市場に提供していくことで、未解決の課題に貢献していきたいと考えている。最新の研究を行う方々に対して、より良いツールを提供することで、これまで培った技術を活用し、失敗を恐れず、絶え間ない努力で研究開発に取り組み、人と地球をより豊かにすることを目指している。



「ゲノム編集技術を使って産業に資する育種を行ったり、社会課題に貢献するような商品を創造するのは、難しいけどやりがいがありますね」と笑顔で話す平野さん。

社員が語る「わが社の魅力」

- ゲノム編集技術を活用し、ユーザーの希望に応じた研究支援を行うことで医療研究や農業・畜産分野に貢献できる。
- スーパーフレックスを採用し、有給休暇の消化率や残業時間など、働きやすい環境が整っている。
- 上司、部下の上下関係があまりなく、誰でも意見を言いやすい自由な雰囲気がある。
- 研究開発を通して商品に付加価値をつけ、より良いものを提供できる。
- 新しいアイデアや試みに対してオープンで、失敗を恐れることなく革新的な仕事ができる。

株式会社ツクレボ



まちづくりに「おもしろい」革新を

ツクレボは2020年に創業され、企業や自治体向けの広告・宣伝ツール、HPやテレビCM・動画制作、まちづくりや地域創生事業などを手掛けている。お客様の「かゆいところに手が届く」サービスを提供し、成長を続けている。トレンドに敏感で、遊び心を忘れずに仕事に取り組む姿勢も特徴の一つ。「常に頭はフル回転、情熱を注ぎまくる。」そんな人間味あふれる会社である。ツクレボの設立は、地域課題の解決に情熱を持つ松永好史社長のビジョンにもとづいている。松永社長は、前職で地域密着型のタウン情報誌の制作に携わっており、その時の取材で触れた、徳島の人々や企業、地域の「もの・こと」に強い関心を持った。地域には頑張る人々がたくさんいる一方で、多くの課題も抱えていると感じ、地

域課題をビジネスの視点から解決していきたいという強い思いが起業のきっかけとなった。

ツクレボの事業は「まちづくり&地域創生事業」と「クリエイティブ事業」を軸として展開されている。自治体のプロジェクトに対して企画・運営したり、企業のイベントやパーティをプロデュースしたりするなど、「創造的進化(Creative × Evolution)」をコンセプトにそれぞれの分野の人を巻き込んで、お祭りのようににぎわいと楽しさをゼロから創出している。多様なプロジェクトを通して、地域の人々に「楽しい」を届けようとする姿勢は、多くの自治体や企業から高く評価されており、地域創生の一端を担う存在としてこれからの活躍に期待が高まっている。



住 所	徳島県徳島市東新町1丁目11番地	
設 立	2020年11月	
従業員数	12名	
事業所	徳島本社、鹿児島支社、「コワーキングスペース/コミュニティスペースcocoatta(ココアッタ)」	
事業内容	まちづくり・地域活性化事業(企業や自治体の課題解決、コワーキングスペースの運営、コミュニティマネジメントなど) クリエイティブ事業(WEBサイト、動画、パンフレット、広告の企画・制作など)	

会社の今、その先のビジョン

徳島の新しい交流の場

コワーキングスペース cocoatta

徳島市籠屋町の「コワーキングスペース/コミュニティスペース cocoatta」では、定期的に交流会を開催している。地元の人々にも、セミナーやワークショップなど様々な用途で利用されている。

cocoattaで開催される特筆すべきイベントとして、「ミートアップとくしま」がある。ここでは、学生とビジネスパーソンがカジュアルに交流できる。参加した学生は、自分の興味や知りたいことを積極的に質問し、学びや気づきを得ることができる。また、この場で徳島の優良企業や経営者を知れたり、将来の就職に向けてアピールすることもできる。企業にとっても、学生の本音が聞ける貴重な機会となっており、交流した学生の中から自社に合った人材を発見できるというメリットがある。この事業は地域の雇用促進に大きく貢献しているのだ。



徳島市籠屋町のコワーキングスペースcocoattaでのイベント風景。異業種交流会や、カジュアル交流会など様々なイベントが開催されている。

社員が語る「わが社の魅力」

- 社員の生活スタイルに寄り添い、プライベートをととても大切にしてくれる。
- 20代の若い社員が多く、同世代で悩み事も共有しやすい。インターンシップでも大学生に人気。
- やってみよう!と思うことはトライできる会社。この夏、阿波おどり期間に販売していた商品をECサイトで周年販売するという提案にも社長が快く背中を押してくれた。
- 1年中、文化祭の準備をしているような会社。学生時代のノリが好きな人にはピッタリの会社だと思う。
- 交流会は他の人の違った視点、意見を交換できる場で、スタッフとして参加してもとても勉強になる。

新たな支社を設立した想い

若者が活躍する場所を

ツクレボでは、地方の課題を解決するために様々な自治体や企業から依頼を受けている。「1件でも多くの自治体や企業の期待に応えたい」という強い思いから、相談を受けた地域の課題には、現地に向かい支援を行う。このような活動がきっかけで、2023年には鹿児島に支社を設立した。支社設立の背景には、単に現地で地域課題を解決するというだけでなく、若者の雇用を生み出すという目的がある。地元の若者たちが「働く場所がある」と感じられる環境を提供することも、地域を活性化させるための重要な要素と考えているからだ。松永社長は、「ツクレボという会社の存在によって、若者の働く場所を提供し、地方の抱える、若者が流出していく課題の解決の一助になれば、とてもうれしいことです。」と語る。

これからも顧客の要望に対し、若い力を活用しながら、「もっとこうの方がいいかも」「やっぱりこっちかな?」と創意工夫を重ね、その過程を楽しみながら地域や顧客とともに成長していきたいと願っている。



「今は少数精鋭のチームだが、地域や自治体・企業とともに成長していきたい。」と話してくれた松永社長。



社員一人ひとりのひらめきで新しい価値を創造する企業

テック情報は徳島県や市町村、経済団体、地元有力企業などが中心となり情報処理のパイオニア企業として1968年に設立された。働き方改革を支える就業管理システムや、誰もがホームページを簡単に操作できる機能性を持ったCMS（コンテンツ管理システム）、業務の効率化と高い実用性を備えたグループウェアなど、時代のニーズを掴み、「現場が必要とし、現場に役立つ、現場が楽になる商品」を基本コンセプトに製品を開発している。テック情報は、主に地方自治体向けと医療機関向けのIT事業を行っており、地方自治体向けの事業では、AI技術を取り入れたチャットボットツールやふるさと納税の管理システム、学校給食におけるアレルギー管理システムなどを開

発し、徳島県を中心に多くの地方公共団体に活用されている。連合会や役所に常駐し、これらのサポートを行う社員もいる。また、医療機関向けの事業では、医療機関に特化した就業管理システムや医療用画像データマネジメントシステムを提供している。「いつでも相談できる会社」を目指し、顧客と直接つながることを強みとして、ソフトウェアの開発から導入、保守まで一貫したサービスを行っている。

情報業界を取り巻く環境が大きく変化している中、テック情報は「創造」を企業理念として、どのような時代においても、開拓者として前進し続けることを目指している。



住 所	徳島県板野郡板野町犬伏字東谷6番地33	
設 立	1968年11月9日	
従業員数	169名	
事業所	徳島・東京事業所	
事業内容	ソフトウェア開発 情報処理サービス（一括処理、オンライン処理） パッケージソフトウェア開発・販売 Webアプリケーション等開発 OA機器・サプライ用品販売 コンピュータ技術者の派遣・育成 コンピュータ室の運営管理	

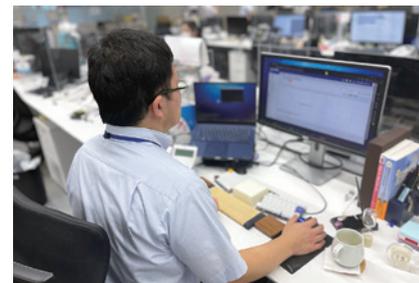
会社の今、その先のビジョン

地元を支える情報技術

現場重視の製品コンセプト

主力商品である「H@MES」は、病院経営に特化した病院情報管理の統合パッケージシステムであり、全国200を超える病院施設で利用されている。システム導入にあたっては、新旧システムの変更に伴う混乱が生じないように、新しい業務フローの作成やマスターデータの移行をサポートして、円滑なシステムの立ち上げに努めている。導入後も同じシステムエンジニアがサポートするため、操作説明から運用改善の提案まで一貫したサービスを提供できる。また、就業管理システム「Tec STORK.NaVi」は、職員を守り、企業を助けるというコンセプトで作られている。職員に負担をかけることがないように正確な勤怠時間の管理や業務の効率化をサポートするだけでなく、超過時間予測アラートを表示させるなど、職員が健康に勤務できる体制づくりを支援している。

このように、進化する医療環境や働き方改革に対応するため、システムサポートで得られた現場の生の声を生かして、常に最適なシステムの提供を目指している。



リモートワーク中の社員とは、リアルタイムで情報共有を行う。

社員とともに成長を目指す

OFF-JTとOJTで回す従業員教育

テック情報は、人材育成にも力を入れている。刻々と進化するビジネスシーンに柔軟に対応するためには、社員一人ひとりのスキルアップが必要と考え、専門の研修部署を設け、充実した研修プログラムを実施している。忙しい業務の中でも、社員が自己啓発に取り組み、キャリアアップを目指すよう、外部研修の受講や情報処理試験への挑戦などを促進している。また、OJTを全社的なプロジェクトとして実施。1年を通じて先輩と後輩がペアを組み、それぞれの目標やテーマを決めて取り組む。後輩にとっては、1年間ペアを組む先輩と交流を深める貴重な機会となっている。1年後にはそれぞれの成果を発表し、優秀なペアは表彰されるため、モチベーションが維持されるのだと言う。

このように、しっかりした教育プログラムで人材を育て、自分の強みを伸ばした社員たちとともに、変化を恐れず、未来を創造していきたいと考えている。



所属が異なるお二人だが、和気あいあとした雰囲気インタビューに答えてくれた。

社員が語る「わが社の魅力」

- 業務に対して自分で計画を立てやすく、有給休暇が取りやすい。誕生日休暇もあり、リフレッシュできる。
- 社内に集中ルームがあり、集中して作業できる環境が整っている。
- 自社のシステム更改の際も、導入してみたい機材を上長に提案でき、最新技術を積極的に取り入れられる。
- Web会議やチャットを利用して、リモートワークでも円滑にコミュニケーションが可能。
- 充実した新人研修があり、その後もOJTを通して学べる体制が整っている。スキルアップの機会をたくさんもらえる会社。



DXでタクシー業界の未来を支える

電脳交通は、2015年に設立されたベンチャー企業。近藤洋祐社長が家業のタクシー会社の経営再建で培った経験をもとに、坂東氏（現 CTO）とともに創業した。近藤社長は、タクシー事業者の配車業務を効率化するシステムを提供できれば、事業者の集客力向上や業務省力化を図ることができ、業界全体のDXが加速するとともに、地域公共交通の維持・存続につながると考えている。

電脳交通には主力となるプロダクトやサービスがある。タクシー事業者向けに提供しているクラウド型配車システム「DS」は、現在47都道府県で約600社が導入している。現場の声を重視して開発しているのが特徴である。また、配車業

務委託サービス「タクシーCC」は、徳島、福岡、岡山に配車センターを置き、合計で約120名のオペレーターが24時間体制で全国各地のタクシー会社に提供しているサービスだ。効率的な運行管理や乗客の利便性向上を実現しており、環境負荷の低減にも寄与している。今後は、需要予測や最適ルートの提案などより、多様化する顧客ニーズにも柔軟に対応できるよう、体制をさらに強化していきたいと考えている。

これらのプロダクトやサービスを通じて、運転手の不足などの日本が直面する交通インフラの課題に対応し、タクシー業界の未来に貢献していきたいと考えている。



住 所	徳島県徳島市寺島本町西1-5 アミコ東館6階
設 立	2015年12月17日
従業員数	約200名(2025年1月時点)
事 業 所	本社、東京支社
事業内容	タクシー配車システム開発・提供 タクシー会社の配車業務受託運営サービス (認可資格：有料職業紹介事業 許可番号：36-ユ-80089)



会社の今、その先のビジョン

変革を牽引する原動力

働きやすい環境と助け合いの企業文化

電脳交通では、社員同士が助け合う文化、経営者層が社員の働きやすさを重視する文化が根付いている。役職に関わらず困っている仲間がいれば、全員が自分事として捉え、即座に行動に移すような場面も多く見られると言う。コミュニケーションセンターにおける週休3日制などの制度も、社員を思って抜本的改革を行った結果生まれたものだ。

また、以前は、各部署のフロアやビル自体が別々であったため、社内のコミュニケーションが希薄であるという課題があった。2023年9月に移転したオフィスは、都市部のモダンな雰囲気を醸し出し、すべての部署がワンフロアに集約され、社員同士のコミュニケーションを促進する開放的な空間に作り上げられた。

働きやすい環境で、助け合いながら業務に取り組む社員たち。生き生きとした、風通しのいい雰囲気伝わってくる。このような環境と企業文化が、変革を牽引する原動力となっているのだろう。



左から営業部の都築さん、内村部長、大村さん。都築さんの面接時に内村部長が臨席しており、都築さんは「すぐ一緒に働きたい」と感じたというエピソードを話してくれた。

地方都市の移動を便利に

インバウンドへの対応も視野にいれて

電脳交通のミッションは、次世代の「タクシー」を創造し、タクシーと街の新たな関係を構築すること。タクシー業界のシェア拡大を通じて、地域住民や観光客など移動困難者が利用しやすい移動手段を提供することを目指している。公共交通機関の減少に伴い、タクシーは多くの人々にとって唯一の移動手段となりつつあり、シェアを広げることは社会全体の移動手段を維持・改善することにつながる。そのために、大手配車プラットフォームらと連携し、徳島など、現在、タクシーのアプリ配車が普及していない地域への導入促進に取り組んでいる。

一方、タクシーを電話でもアプリでも呼べる環境を整備し、観光地における移動手段の利便性が向上すれば、インバウンド観光客が地方都市や観光地でもスムーズに移動できるようになる。

電脳交通は、「移動」をキーワードに地域の発展や活性化も念頭に事業を展開している。



オフィス全体が広く明るい。開放感があり働く人がそれぞれの業務において仕事がしやすくなっている。

社員が語る「わが社の魅力」

- 役職を超えて互いに支え合う文化があり、安心して働ける。
- 社員がお客様、タクシー事業者、一緒に働く仲間へ寄り添える優しさや価値観を持っている。
- 入社した社員を大切に、成長をサポートしてくれる。
- 開放的な社内環境で、コミュニケーションが取りやすい。
- 気兼ねなく意見や価値観をぶつけ合える。これにより新しい発想や手法が生まれるので、刺激的で楽しい。



世界に先駆けた独自技術で環境維持・改善に貢献

ナノミストテクノロジーは、徳島県鳴門市に本社を構え、2002年10月に「超音波醸造所有有限会社」として創業。2011年10月に現在の社名に変更し、「溶液を分離精製する」という基盤技術の事業化を本格的に進めているベンチャー企業だ。同社の主力技術は、排ガスからの二酸化炭素吸収装置と混合液を超音波によりミスト化し、分離・回収・濃縮・減容することが出来る「霧化分離®技術」で、加熱・加圧が不要なため、幅広い業種に運用ができる。この技術を活かして、地球にやさしい装置である超音波霧化装置等の製造・販売を行っている。

松浦一雄社長は、関西の酒造メーカーに勤務し

ていたころ、酵母と糖を使ってアルコールを生産し、高濃度にする研究を進めていた。しかし、薄いアルコールを濃縮するための蒸留装置は効率が悪く、化石燃料を使用するため、環境負荷も大きかった。もっと効率の良い方法を模索する中で、ミストという方法を発案し、霧化分離®装置の基礎を築くことに成功し、会社設立に至ったのだと言う。

松浦社長は、これまでの蒸留装置に変わる化石燃料を使用しない技術でカーボンニュートラルの課題解決に取り組み、環境破壊の防止に貢献したいと考えている。独自技術の活用で世界に向けて大きく成長することを目指している。



企業DATA

住所 徳島県鳴門市撫養町木津西小沖635番地1

設立 2002年10月1日

従業員数 14名

事業所 本社

事業内容
霧化分離®装置の開発製造販売
污水浄化装置の開発製造販売
温泉濃縮装置の開発製造販売
VOC回収・再生装置の開発製造販売
微粉体製造装置の開発製造販売



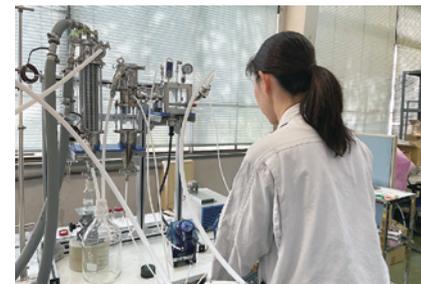
会社の今、その先のビジョン

世界初、唯一無二の発明

化石燃料を使わない地球にやさしい装置

霧化分離®技術は、廃水をミスト化し、分離・回収・濃縮・減容する技術である。化石燃料を使用せず、100%電気で稼働するため、従来の蒸留装置に比べてエネルギー消費を3~7割、CO₂排出量を4~8割削減できる。また、廃水を最大100分の1まで減容化することで、コストも大幅に削減。環境にもやさしく、脱炭素化を促進できる画期的な仕組みだ。

この技術は、製造工程などで注目されている。自動車業界では、エンジン製造工程で使用される薬剤の処理を効率化し、環境負荷を大幅に軽減する。半導体製造業では、半導体の基板製造に使われるアルコールのリサイクルを効率化し、エネルギー消費を削減しながら品質を維持する。他にも食品産業では果汁の濃縮やアルコールの除去に利用され、温泉水の濃縮にも応用されている。これにより、ミネラル成分を高めた健康や美容に役立つ製品の製造が可能となっている。



地球にやさしく幅広い業種に運用が可能な世界初・唯一無二の技術がここにある。

脱炭素化をリードする

世界のモノづくりの高度化に貢献

脱炭素社会の実現に向けて、2050年を目標にカーボンニュートラルを達成することが国際的な目標となっている。脱炭素を実現するためには、CO₂を回収し、大気中に放出しないことが一つの大きなポイントで、電化も重要な要素となり、さまざまな産業界においても、新しい技術の導入が始まりつつある。その中で、ナノミストテクノロジーの商品、「二酸化炭素回収装置」は、霧化分離®技術が使用されており、コンパクトで費用対効果が高く、鉄鋼メーカーや化学会社からの引き合いを受け、実証実験が進んでいる。

これまで多くの困難を乗り越え、機械設計や制御の知識を重ねることで、超音波霧化分離®技術の精度を向上させてきた。そのノウハウを活かしてさらに研究・開発を続け、二酸化炭素回収装置の実用化を目指していく。

今後も、ロマンとビジョンを持って、世界のモノづくりの高度化に貢献したいと考えている。



それぞれの経験をアウトプットし、研鑽を積むことが出来ると話してくれた。

社員が語る「わが社の魅力」

- プロジェクトの立ち上げから実行までのスピード感があり、若手にも広い裁量権が与えられる。
- 日本初で唯一無二の技術を持つ企業で、革新的な環境技術に携われる。CO₂削減を目指す事業内容で、地球規模の課題解決に貢献していると実感でき、やりがいがある。
- アットホームな環境で他部署との連携やコミュニケーションが取りやすく、わからないことがあってもすぐに質問できる雰囲気。
- 自身のスキルを活かし、臨機応変に業務に対応しながら自由に仕事ができると感じられる。
- 休日はしっかり確保されており、有休消化率は100%。

株式会社プラットフォーム



最新技術を駆使した映像配信サポート

プラットフォームは2020年に設立。本社は東京にあり、徳島県神山町にサテライトオフィスを構えている。映像制作業界の専門知識と技術を基盤に地上波やBS/CS放送、ネット配信プラットフォーム、デジタルサイネージ向けのBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスを展開している。

具体的には、テレビ内の電子番組表やチャンネル編成のデータ登録を行う放送運行サービス、放送での広告枠設定、スケジュール調整などを行う広告営業サポート業務。各媒体に応じた広告の審査を行い、品質を担保する広告審査代行サービス。ネット配信サービスのデータ登録や放送データか

らの転換、番組レコメンドサービスのデータ作成を行うメタデータ業務。デジタルサイネージの運用代行サービス。緊急性の高い業務にも対応可能な24時間対応サービスなどがある。

業務全体を請負うこともあれば、「この部分だけお願いしたい」というモジュール単位の業務代行も可能。顧客の予算などに合わせてアウトソースプランを柔軟に組替え、最適化して提供している。顧客が使用する機材や業務資料を活用し、特定のシステムに依存しない柔軟な業務受託対応を実現することで、信頼されるパートナーとして、今後も更なる業務効率化と最適化を目指している。



企業DATA

住所	徳島県名西郡神山町神領字北88-4
設立	2020年4月1日
従業員数	14名
事業所	本社：東京 サテライトオフィス：徳島
事業内容	放送、配信事業者向けオペレーション代行 オペレーション業務全般のコンサルティング



会社の今、その先のビジョン

プラットフォームの強み

東京と徳島をつなぐシームレスな運用

業務は人員を放送局に派遣せずに東京、神山のオフィスで行われる。顧客から提供される遠隔使用可能な業務システムを活用し、既存のシステムをそのまま利用することで、業務開始のリードタイム（特定の業務プロセスの開始から終了までにかかる時間）を大幅に短縮できる。また、遠隔で業務を行うことにより、シームレスな（境目のない）連携と柔軟なリソース分散、効率的な業務体制を維持できる。さらに、拠点が分散されているため、自然災害や感染症などでオフィスが突然閉鎖された場合でも、別の拠点にオペレーションを移行して業務を継続できる体制が整っている。このような柔軟性により効率的な運営が実現できる。

この体制が、プラットフォームの大きな強みとなり、顧客から選ばれる理由となっている。



築100年の古民家をリノベーションしたオフィス。高い天井や広々とした空間が解放感を与えてくれる。

社員が語る「わが社の魅力」

- 社員がみんな徳島に暮らしており、地元ならではのわかり合えることや共有できることが多く、働きやすいと感じる。
- 残業はピーク時に1～2時間程度で、基本的には少ないため、プライベートも充実できる。
- あまり通勤ラッシュに遭遇することはなく、車通勤でもスムーズ。
- 髪型や服装は自由で、自己表現を大切にできる環境で、楽しく仕事に取り組むことができる。
- お昼休憩は、オフィスにあるキッチンが使用でき、節約にもつながる。

「No.1のプロ集団」を目指して

顧客の期待を超えるサービス

プラットフォームが重視しているのは、「効率化」と「プロの視点」を軸に、依頼された以上の結果と満足を提供することである。業務を進める中で浮かび上がる課題や問題点を顧客と共有し、共に解決策を協議する姿勢が大切と考えている。このプロセスを通じて、より生産的で確実なオペレーションを構築し、最終的には「やっぱり頼んでよかった」と顧客に信頼される企業としての存在を確立している。

また、2024年12月には、株式会社シン・プラットフォームの全株式を取得し、同社を100%子会社化した。これにより、プラットフォームの基盤である放送準備業務とプレイアウト業務を一括で対応できる体制が整い、業務効率化やサービス向上に寄与することが期待されている。

「No.1のプロ集団となる」という思いのもと、業界に大きな安心と利益をもたらす信頼される企業の実現を目指している。



インタビューに応じてくれたのは、入社時期も年齢も似ており、ほぼ同期と言える3人。メディアの取材も多く、海外からの取材も経験している。

株式会社まめぞうデザイン



ユーザー目線で創る、唯一無二のデザイン

まめぞうデザインは2016年に徳島県美波町で設立された、ユーザー目線にとことんこだわったブランディング・デザインカンパニーだ。主にHP制作とWebデザインを手掛けており、コーポレートサイトや行政のサイトのブランディング、Webデザイン、グラフィックデザイン、広告制作など多岐にわたる分野を手掛けている。

デザインを通じて、クライアントのメッセージをユーザーに効果的に伝えるWebコミュニケーションを重視し、コーディングも自社で行うため、一貫したサービスを提供できるのが強み。本社がある徳島、大阪、台湾で展開し、台湾での会社設立は両国を繋げていける企業を目指すという目的で、3拠点が連携し、それぞれの文化の違いを活かしながら、互い

に学び合い共に成長することを大切にしている。

本社がある「at Teramae」は元お遍路宿を再生させ、1階にはコーヒースタンドとアパレルショップがある。ここから派生しゲストハウスも手掛けた。徳島県や美波町には宿泊施設が少ないためパブを併設した「壱 the Hostel」を設立し、地域のニーズに応じている。ノウハウや経験がない中、自分たちで試行錯誤しながらプロジェクトを進めてきた。他にもプロデュースした台湾茶スタンド「Cha Cha Mountain」や、山と海のジビエ専門店「THREE WAVE」、旅の余韻を持ち帰り魅力を伝播する「日和佐日和」がある。今後もクリエイティブな力を活かし、新しい挑戦を楽しみながら地域と共に成長し続ける。



企業
DATA

住 所	徳島県海部郡美波町奥河内寺前179-1	
設 立	2016年3月	
従業員数	6名	
事業所	徳島本社、大阪オフィス、台湾本社	
事業内容	ブランディング・コンサルティング、WEBサイト制作、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、データドリブン・マーケティング、海外ビジネスコラボレーション、事業プロデュース、商品開発	

会社の今、その先のビジョン

枠にとらわれず自由に表現

視覚を越えた感覚を呼び覚ます

地域貢献にも積極的で、会社のスキルを活かして美波町の社寺にも何かできないかと考え、まめぞうデザインは薬王寺や日和佐八幡神社にホームページを制作し奉納した。美波町の企業や自治体から始まり、そのスキルは日本全国に認知され、都市部の広告代理店の案件、徳島県内企業のHP制作、徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」(徳島県)など多方面で席卷する。

ドウソノセイヤ社長は「デザインは、コミュニケーションツールであり、シンプルに理解できるようにする『引き算』が重要」と語る。まめぞうデザインが手掛けたクリエイティブはどれも、制作側がこう見せたいというイメージと、見る側が持つイメージが近い。作り手の意図が正しく伝わることで、イメージやメッセージがブレずに届き、短い時間で圧倒的に美しい情報が伝わる。その場所の風や香り、お料理のジューシーさや温度までもが伝わってくる。「もっと知りたい！ここ行ってみよう！これ欲しい！」とユーザーの想像を超える発見を目指している。



オフィスは3か所構えており、テレワークも取り入れ、多彩な働き方が実現可能。

社員が語る「わが社の魅力」

- 働く時間を自由に決められる。
- 案件を通じて実務経験を積みながらスキルアップできる。
- 新しい事業にも固定概念を取っ払ってチャレンジできる環境が整っている。
- 平均年齢30代と若く、相談しやすい環境となっている。
- 台湾に拠点を持つことで、台湾のデザイン文化やWebコミュニケーション、SNSの使い方について多くを学ぶことができる。

ブランディングの新時代

クリエイティブのチカラ

社員の中には他業種の経験者も多く、積極的に学び、プロジェクトを通じて多くのスキルを身に付ける。その成長が会社全体の成長を促進し、より高みを目指す原動力となる。視覚的な表現にとどまらず、ブランディング、マーケティング、コミュニケーション戦略においても重要な役割を果たすデザインを提供する。目的ファーストでクライアントの思いやユーザーの欲求を深く理解し、目指すべき方向性を示す。デザインは単なるスタート地点に過ぎず、データを活用しながらクライアントと共に伴走し、ビジネスに昇華させていく。また、日本と台湾のビジネスコラボレーションを支援し、国際的な視野での成長を目指している。現地に拠点があることで、リアルタイムで情報を迅速に共有でき、台湾のメディア、企業、行政機関とのコネクションを活用した効果的なプロモーションとスムーズな進出を実現できる強みがある。今後も、まめぞうデザインはユーザー目線にとことんこだわったブランディング・デザインカンパニーであり続ける。



「特定の業種だけでなく、幅広く成果を残しているまめぞうデザイン。細かな情報収集力が強み」と語る、代表取締役のドウソノセイヤさん。



快適な社会を支える、未来志向の技術商社

港産業は1950年の創業以来、電気・熱・水を中心に、オートメーション技術や工場設備の販売、エンジニアリング、施工を行い、国内外で高品質な製品・サービスを提供。会社は「オートメーションカンパニー」と「港テクノシステムカンパニー」の2つのカンパニーで構成されている。「オートメーションカンパニー」では、オムロンや横河電機、SMCなどのトップメーカーの代理店として、制御、計測、検査、空圧・情報・分析機器の販売をはじめ、それらの機器を使いシステムを構築するエンジニアリング業務、計装工事、メンテナンスを行っている。

「港テクノシステムカンパニー」では、三浦工

業やダイキン工業などの国内トップメーカーの代理店として、ボイラ・空調・食品製造・ユーティリティ・環境・水処理などの工場設備を主な対象として営業活動を展開。機器販売だけでなく、コンサルティングから設計、施工、メンテナンスまで、一貫したエンジニアリングと総合的な技術力を発揮。省エネ、省コスト、品質向上、環境改善等のニーズにお応えしたソリューションを提供している。

両カンパニーとも顧客とメーカー、社会とのつながりを重視し、常に一歩先を見据えた提案を行い、時代に応じた顧客の成長を支援することで、技術商社として成長し続けている。



企業DATA

住所	徳島県徳島市川内町平石住吉209番地1	QRコード
設立	1950年5月	
従業員数	130名	QRコード
事業所	本社、支店：愛媛 営業所：高知、香川 出張所：東京	
事業内容	制御機器、ロボット販売 技術商社 ソフトウェア開発、設備立上、メンテナンス エンジニアリング業務 ボイラー設備、空調設備、食品機械設備、自動機販売 管工事、電気工事 設備工事業 CO ₂ 削減・環境改善・省エネ事業 DX事業	

会社の今、その先のビジョン

モノづくりを支える価値提案

経産省「はばたく300社」に選定

近年、人材不足が常態化している中小製造事業者にとって、単調作業や重労働作業など手作業工程の自動化・省力化に向けたIT技術やロボットの活用は、早急に取り組みなければならない課題となっている。しかし、中小製造事業者とシステムベンダーをマッチングさせる機会が少なく、またDX人材が不足しているため、課題解決が思うように進んでいない現状があり、それらを総合的に支援する仕組みが必要となってきている。

そこで、港産業は、愛媛県産業技術研究所や愛媛大学と連携し、「ものづくりの自動化・省力化コンソーシアム」を設立。協働ロボットを導入したモデル工場を設置し、中小製造事業者の省力化と生産性向上を支援している。また、中小製造事業者とシステムベンダーをマッチングするプラットフォームも提供し、ものづくり企業の課題解決に向け、総合的な支援に取り組んでいる。

これらの活動が評価され、港産業は経済産業省から2023年度「はばたく中小企業・小規模事業者300社」のDX分野に選定された。



人と同じ空間で安全に作業を行うことが出来るように設計された産業ロボット。「協働ロボット」とも呼ばれる。

社員が語る「わが社の魅力」

- 地元でキャリアを追求できる環境が提供されており、自分で考え、計画を立てて行動できる風土がある。
- 取り扱うメーカーや商材に社内の担当者がつき、専門的なサポートを受けられる。
- 新入社員にとって質問しやすい環境が整っており、先輩や担当者が丁寧にサポートしてくれる。
- 社内イベントやサークル活動を通じて、社員間のコミュニケーションが活発。
- 健康経営優良法人に5年連続で認定され、社員の健康を重視し、定期健康診断や運動機会の提供、長時間労働削減などに取り組んでいる。

感謝と信頼で築く強い基盤

学び合いで成長する組織

港産業は、経済産業省より「地域未来牽引企業」にも選定されており、地域の特性を生かして高い付加価値を創出する事業を展開し、地域経済の成長を牽引している。

その要因として、社員の育成に力を入れていることがあげられる。港テクノシステムカンパニースマートエネルギー営業課吉田催哉さんは「本当に分からないことしかなかった中で、社員の皆さんにひとつずつ教えてもらい、一人で営業できるまでにしてもらった」と語っている。社内には分からないことを周囲に聞きやすい風土があり、困った時には誰にでも相談できる環境が整っている。このような文化が、社員一人ひとりの成長を促進し、積極的にスキルアップできる場を提供している。

変化の激しい時代において、社員が活き活きと働き続けるために、これからも前向きに努力と挑戦を続けていく。時代や商品が変わっても、「技術への好奇心・興味」、「お客様への愛情、喜ばれたいという気持ち」を持ち続け、常に努力することが港産業の成長の秘訣である。今後も徳島を基盤にますます発展していく企業となるだろう。



ゆず・すだちなどの香酸柑橘類の加工プラントにおいては全国に納入実績があり、この分野ではシェア日本一を達成している。

徳島に“アツい”16歳～29歳が
情報発信中！

とくしま若者回帰アンバサダー

徳島にゆかりのある若者のみなさんがアンバサダーとしてあらゆる分野で徳島の魅力を SNS 等で発信し、「徳島に帰りたい！」「徳島ってこんな魅力があったんだ！」と思ってもらうことを目的として活動しています！



LINE 友だち追加方法

バーコードを
スマホでスキャン！



@eps7255u で検索



徳島のグルメ・イベント・就活まで
毎週さまざまな情報をお届け

AWAIRO



“アワイロ”は、阿波(徳島)の色々なことを徳島の若者目線で紹介して応援するとくしま若者回帰の取り組みです。LINE 公式アカウントで毎週配信しています。

住んでみんで
徳島で!

徳島県移住・交流ポータルサイト

住んでみんで徳島で!



移住を後押しするさまざまな支援制度や、住まいや仕事の募集情報、先輩移住者のインタビュー、若者目線での情報発信など、徳島県に興味がある方、地方移住に関心がある方はぜひご覧ください！

各種 SNS でも情報発信中！



お問合せ

徳島県 生活環境部 労働雇用政策課 移住交流室 しごと・移住交流担当
電話番号：088-621-2701 / FAX：088-621-2852 / E-mail：roudoukoyouseisakuka@pref.tokushima.lg.jp

住んでみんで徳島で!

Let's Live In Tokushima



移住相談窓口

徳島県では移住に関するご相談を「とくしま移住コンシェルジュ」がお受けします。移住の検討段階から、住まいや就職、移住後の地域との関わり方など、移住の多岐にわたるステップを、コンシェルジュと各市町村の行政担当が伴走しながらサポートします。

とくしま移住交流促進センター
(徳島県窓口)



徳島駅クレメントプラザにある「駅のハローワーク」内の相談窓口です。仕事に関しては、同フロア内「とくしまジョブステーション」やハローワークと連携してサポートします。

受付時間	平日 10:00～18:00 (火曜・木曜 10:00～18:30、 第1・第3土曜 10:00～17:00)
休業日	第1・第3以外の土曜、日曜、祝日、 年末年始、クレメントプラザ休館日
場所	徳島県徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階 とくしまジョブステーション内
連絡先	電話番号(専用フリーダイヤル)： 0120-109-407 ※IP電話等、フリーダイヤルをご利用 にできない方は088-624-7987

住んでみんで徳島で!
移住相談センター(東京窓口)



東京近郊にお住まいの方、土日のご相談を希望される方はこちらにどうぞ！

受付時間	火曜～日曜 10:00～18:00
休業日	月曜、木曜、祝日
場所	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター
連絡先	電話番号：03-6273-4401 移住コンシェルジュ直通： 090-7720-7047 メールアドレス： tokushima@furusatokaiki.net

とくしま移住相談センター
in 関西



関西近郊の方はこちらにお気軽にご相談ください。

受付時間	月曜～金曜 8:30～17:15
休業日	土曜、日曜、祝日
場所	大阪府大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階
連絡先	電話番号：06-6251-3273

徳島で働きたい皆さんの 奨学金の返還を支援します！〈最大100万円〉

若者の県内就職の促進と人材の確保を図るため、「日本学生支援機構」等の奨学金を借りた大学生等が、県内事業所で一定期間就業した場合に奨学金の返還を支援します。

- 対象者(全国枠)：①在学生(大学、短大、大学院、高専、専修学校専門課程)
②県外在住の既卒者(30歳まで)
- 助成上限額：50万円～100万円※学校種別等により金額は異なります。
- 対象者募集時期：例年、8～12月頃

お問い合わせ先 徳島県 こども未来部 こども未来政策課
☎088-621-2787 ✉henkan@pref.tokushima.lg.jp



対象や申請方法など
詳細はこちら



UIターン希望者と県内企業とのマッチングの支援を行うほか、イベント・セミナー情報、徳島県の企業情報などを提供しています。



とくしまで就職するなら、
まずは登録！



利用登録
無料

ジョブナビとくしま登録

MERIT 1

資料送付依頼から求人への応募まで、企業へのアプローチが可能

MERIT 2

気になる企業をブックマークし、サイト内のメッセージBOXでお知らせを受け取る

MERIT 3

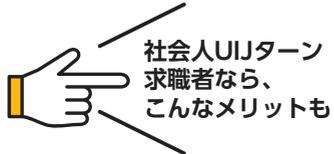
インターンシップ情報の検索・申込みが可能

MERIT 4

自分の経験や魅力をアピールしたり、希望条件を公開し、リクエストを待つことができる

MERIT 5

限定求人への応募が可能で、就職相談員のサポートも受けられる



社会人UIターン
求職者なら、
こんなメリットも

徳島県内の優良企業が満載！
「徳島で仕事みつけ」

都市部に負けない徳島県内企業の魅力がわかるガイドブックを作成しました。ぜひ、「わたしらしく働く」魅力的な企業をみつけてください。

ジョブナビで閲覧できます



徳島県の雇用相談窓口(ジョブナビとくしま運営)

とくしまジョブステーション

☎ 088-625-3190 ✉ jobstation@crie.net

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1丁目61番地 徳島駅クレメントプラザ5階
開館：月・水・金(10:00~18:00) 火・木(10:00~18:30) 第1・第3土曜日(10:00~17:00)
休館：第1・第3以外の土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び徳島駅クレメントプラザ休館日



@tokushimajobstation @jobnavitokushima

徳島で 仕事みつけ

(23年度発行)

01

ワカモノが活躍する企業

溢れるパワー&活気ある職場、ワカモノが活躍する企業20社を掲載。徳島の次の時代を築く、ワカモノたちに迫る1冊

特集 徳島の10代、20代の高校生・大学生・社会人の本音、大公開！
・仕事とプライベート、理想のバランスは？ ・私たちが働きたい理想の会社とは？ etc

02

社員ファーストな企業

社員目線の福利厚生&制度が大充実の企業20社を総力取材！「働きやすさ」とことん追求する、令的な働き方とは！？

特集 徳島の社員たちが選ぶ「わが社の働きやすさ」はここ！
・休日&出勤日は自分で設定。柔軟に休みが取れます！ ・会社保有のキャンピングカーを無料貸し出し！ etc

03

徳島が誇る技術の会社

徳島から全国&世界へ届けられる、プロフェッショナルな技術。モノづくりの現場で働く、徳島の人・技術を追いかける！

特集 ・若手から中堅、ベテランまで、技術の現場で働くプロに聞いた！「これが私たちの仕事の必需品」

(24年度発行)

04

社員の働きやすさ・働きがいを重視する企業

ライフステージに合わせた働き方を後押ししてくれる企業、社員の新しい挑戦と成長を見守ってくれる20社掲載。若手社員が「わが社にあって良かった」の制度を語る！

特集 ・社員の働きやすさ、働きがいを創出する仕組み ・社員が語る「わが社の魅力」

05

徳島が誇るIT・ベンチャー企業

成長性と働きやすさを兼ね備えた「徳島が誇るIT・ベンチャー企業」20社を紹介。自分の可能性を信じてチャレンジするワカモノたちに贈る一冊

特集 掲載企業の人事担当者が語る！企業が求める“理想の仲間”とは？！

徳島で仕事みつけ 05

令和7年2月発行
編集 株式会社クリエイティブ
〒770-0841 徳島県徳島市八百屋町3-26
大同生命徳島ビル6F

発行 徳島県生活環境部 労働雇用政策課
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

この冊子は【徳島県令和6年度UIターン人材地方回帰等促進事業】により作成しました。